

目 次

2024年度 シティカレッジ開講科目 学年暦	P 1
大学コンソーシアム石川について/いしかわシティカレッジについて.....	P 2
出願の前にご理解いただきたい事.....	P 3・4
出願手続きについて	
A) シティカレッジ開講科目 (対象：属性㉗・属性㉘・属性㉙)	P 5～P 12
B) 提供機関開講科目	
対象：属性㉗.....	P 13
対象：属性㉙.....	P 14
シティカレッジ開講科目受講にあたって	
第1回目受講～受講料支払いの流れ (対象：属性㉘)	P 15・16
休講補講 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員)	P 17
教室案内・駐車場 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員)	P 18
UCIポータルで出来る事 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員)	P 19・20
前期 シティカレッジ開講科目時間割.....	P 21
前期 提供機関開講科目.....	P 22
後期 シティカレッジ開講科目時間割.....	P 23
後期 提供機関開講科目.....	P 24
シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧 (シティカレッジ開講科目+機関開講科目)	P 25～27
シラバス 前期 (シティカレッジ開講科目+提供機関開講科目)	P 28～
シラバス 後期 (シティカレッジ開講科目+提供機関開講科目)	P 54～
全国展開案内.....	P 78
全国展開科目一覧.....	P 79
石川未来プロジェクト事業案内.....	P 80

2024年度 シティカレッジ開講科目 学年暦

・講義時間

月曜日 ～ 金曜日	第1講時	13:30～15:00
	第2講時	15:30～17:00
	第3講時	17:30～19:00
	第4講時	19:10～20:40

土曜日	第1講時	10:30～12:00
	第2講時	13:30～15:00
	第3講時	15:20～16:50

◇前期

	日	月	火	水	木	金	土
2024年 (令和6)		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
4月	28	29	30				
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
5月	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
							1
	2	3	4	5	6	7	8
6月	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						
		1	2	3	4	5	6
7月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
					1	2	3
8月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
9月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21

◇後期

	日	月	火	水	木	金	土
9月	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
10月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
11月	27	28	29	30	31		
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
12月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
2025年 (令和7)	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
				1	2	3	4
1月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
2月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	
3月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

■ : 講義のない日

▨ : 補講日 (予定)

大学コンソーシアム石川について

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）が連携して、教育交流・情報発信・地域連携等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として、平成18年4月1日に設立されました。

単位互換参加高等教育機関（19機関）

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

いしかわシティカレッジ（単位互換事業）

単位互換、他大学の科目を受講して単位が取れます。
社会人の方も受講できます。

大学コンソーシアム石川では、平成15年10月から県内の高等教育機関の間で、単位互換事業を行っています。単位互換事業とは、上記の単位互換参加高等教育機関が、いしかわシティカレッジにおいて科目を開講し、そこで修得した授業科目の単位が、自大学の単位として修得したものと認定される事業です。

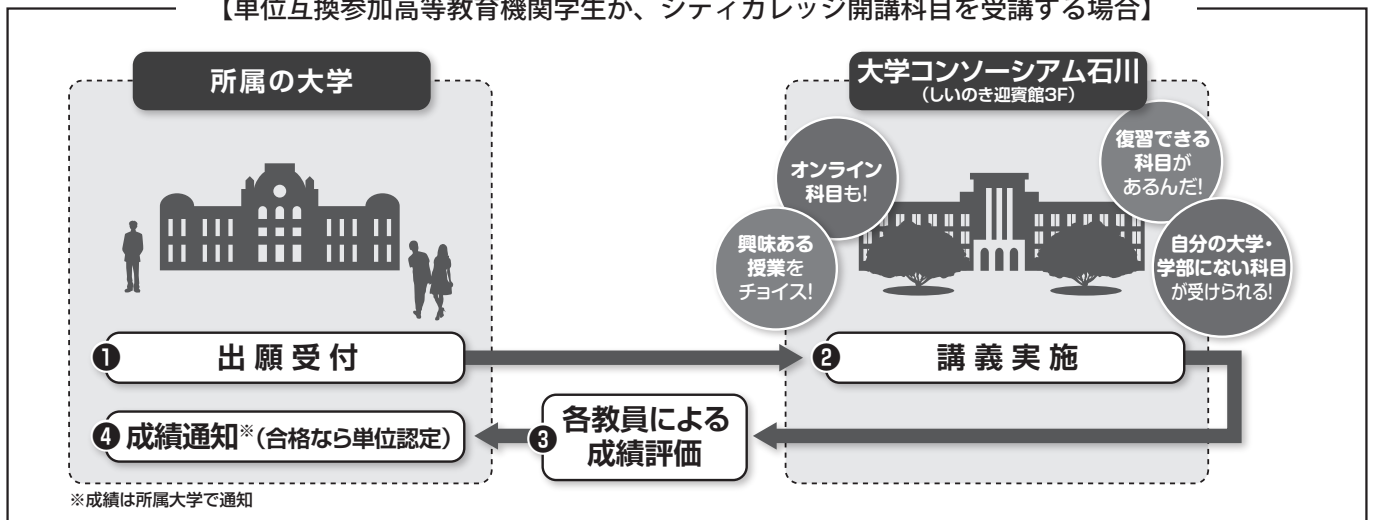
いしかわシティカレッジには、シティカレッジ開講科目と、提供機関開講科目の2種類があります。

シティカレッジ開講科目は、緑豊かな県都・金沢の中心にある『石川県政記念しいのき迎賓館3階』と、サテライト教室『石川四高記念館文化交流館』で実施しています。一部の科目では、講義を録画し、インターネット（UCIポータルサイト）で視聴できますので、いつでも復習が可能です。

提供機関開講科目は、各高等教育機関の指定教室で実施しています。

また、社会人の方にも、生涯学習の機会として、資格取得等で必要な単位修得の場として受講いただけます。

【単位互換参加高等教育機関学生が、シティカレッジ開講科目を受講する場合】



出願の前にご理解いただきたいこと

受講生の種類

▶学生の場合

属性⑦：参加高等教育機関（下記19機関）の学生

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

属性⑧：参加高等教育機関以外の学生⇒シティカレッジ聴講生

▶社会人の場合

属性⑨：社会人で、単位を必要としない者⇒シティカレッジ聴講生

属性⑩：社会人で、単位を必要とする者⇒科目等履修生

科目の種類

AとBの2種類の科目があります。

A) シティカレッジ開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が、石川県政記念しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で開講する科目又はオンライン科目、オンデマンド科目のこと。

※受講上のご注意※

- ・インターネットの環境が整っており、カメラ・マイク付のパソコンでオンライン配信・オンデマンド配信を受講できる方。（対面科目であっても、災害等の理由でインターネットを使った形式で授業を行う場合があります。環境が整わない方は大学コンソーシアム石川事務局までご相談ください。）
- ・申込人数が3名以下の場合は開講いたしません。

B) 提供機関開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が各高等教育機関の指定教室で開講しており、属性⑦や属性⑩に受講を認めている科目のこと。

※社会人で単位を必要としない方が、提供機関開講科目を受講することは出来ません。

シラバスとは

科目名、担当教員名、履修条件、開講期間・日時、実施場所、単位数、科目内容、成績評価方法・基準、教科書・必要物等が記されており、受講者が講義の履修を決める際の情報となるもの。

※いしかわシティカレッジでは、授業料等の項目があります。該当者は特にご注意ください。

※履修したい科目のシラバスを必読、了承の上でお手続きしてください。

- ・前期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP28～
- ・後期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP54～

【属性別で履修できる科目・手続き等の一覧表】

	属 性		Aシティカレッジ 開講科目	B提供機関 開講科目	出願手続き	受講料の支払い	休講補講・教室案内・ 駐車場など
属性 ㉗	参加高等教育機関に通う学生		○	○	A科目： P5～P12	なし。 ただし、別途テキスト代や、演習費が必要となる場合あり	P17～20
					B科目：P13		各高等教育機関に 問合せ
属性 ㉘	参加高等教育機関以外の学生	シティカレッジ 聴講生	○	×	A科目のみ： P5～P12	P15・16	P17～20
	社会人で、単位を必要としない者						
属性 ㉙	社会人で、単位を必要とする者	科目等履修生	○※1	○	A科目： P5～P12※2	P14、P28～各科目シ ラバス内「科目等履 修生」の金額を高等 教育機関に支払う。	P17～20
					B科目：P14		

※1 科目によって、受講できないものもあります。詳しくはシラバスをご覧ください。

※2 高等教育機関の科目等履修生の手続きを行ってから、A科目（シティカレッジ開講科目）の出願（P5～P11参照）を行ってください。

申込期間

- ・前期 3月中旬～4月中旬予定（開講 4月8日(月)～）
- ・後期 9月初旬～9月末予定（開講 9月28日(土)～）

※第1回目の講義は、申込期間中に始まります

いしかわシティカレッジ案内ページ

<https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/index.html>



出願手続きについて

A) シティカレッジ開講科目

(対面時：しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で実施する科目)

対象：属性⑦：参加高等教育機関の学生

：属性⑧：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）

：属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）

【出願資格】

- ・原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。
- ・属性⑨の方は、まず高等教育機関で科目等履修生の手続き（P14参照）を済ませてから、下記出願を行ってください。

【出願手続きの概要】

時間割（P21～27）及びシラバス（P28～77）を必読・了承の上でお手続きください。

- ① UCIポータルサイトのユーザー登録を行う。（手順：P5～P7）
- ② UCIポータルサイトにログイン後、**＋履修登録ボタン** から受講希望科目を登録する。（手順：P7～P11）
- ③ 申込み・受講上の諸注意を確認する（P12）

【① UCIポータルサイトのユーザー登録方法】

(ア) 大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内**ログイン画面へ**という文字をクリックする。

- ・大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

The screenshot shows the UCI portal website with a navigation menu and a main banner for the 2024 academic year. A callout box points to the 'ログイン画面へ' (Login screen) button in the UCI portal site banner.

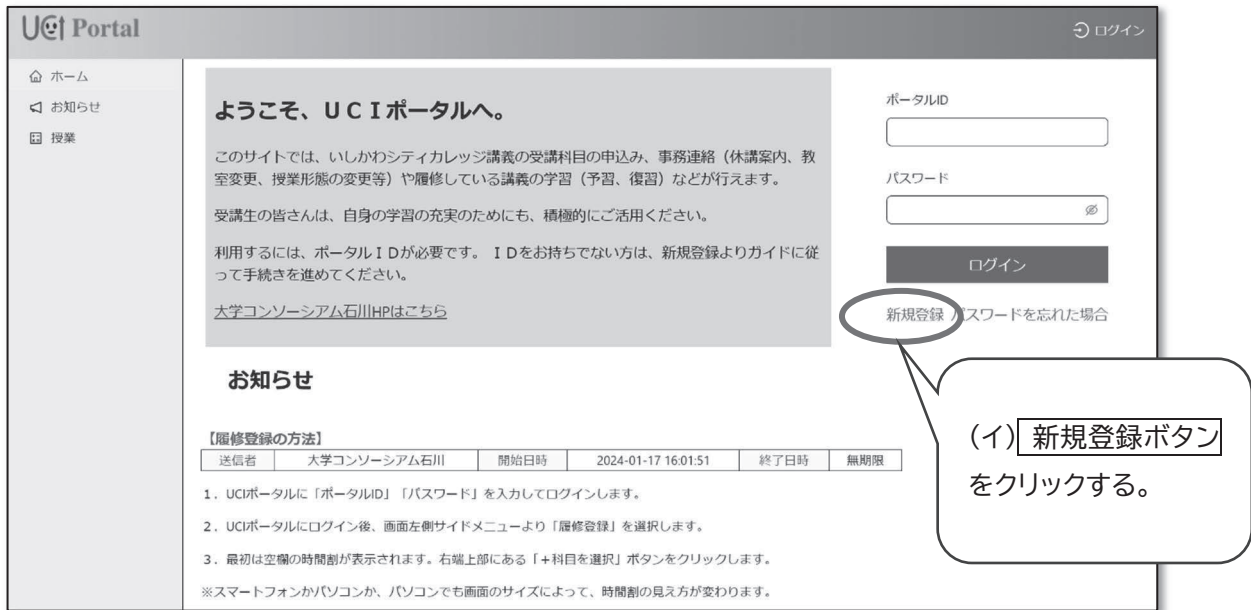
UCIポータルサイト
ログイン画面へ
UCIポータルについて

(ア) ログイン画面へという文字をクリックする。

又は右のQRコードを読みとる。



- (イ) UCIポータルトップ画面にある **新規登録ボタン** をクリックする。
 ※スマートフォンで登録すると、画面が縦長になります。
 ※下記画像のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、操作は同じです。



- (ウ) 利用規約に同意後、メールアドレスを入力し、**メールを送信するボタン** をクリックする。
 (エ) 入力したメールアドレスに、ユーザー登録用のURLが届くので、30分以内にアドレスをクリックする。
 ※@ucon-ijpからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。
- (オ) 画面に沿ってユーザー情報（氏名やご連絡先）を入力し、**登録ボタン** をクリックする。



(カ) UCIポータルユーザー登録が完了。



(キ) UCIポータルID（半角英数字8文字）が、登録したメールアドレスに届きます。

※UCIポータルIDは、変更することは出来ません。

(ク) 続けて履修登録をする際は、UCIポータル画面上の、**ホームへ移動ボタン**をクリックすると、

【②履修登録】（サ）に進みます。

※操作をユーザー登録で終了し、改めて、履修登録をする際はP7 **【②履修登録】**（ケ）から始めてください。

【② 履修登録】

(ケ) 大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内 **ログイン画面へ** という文字をクリックする。

大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

(参照 P5①UCIポータルユーザー登録方法 (ア))

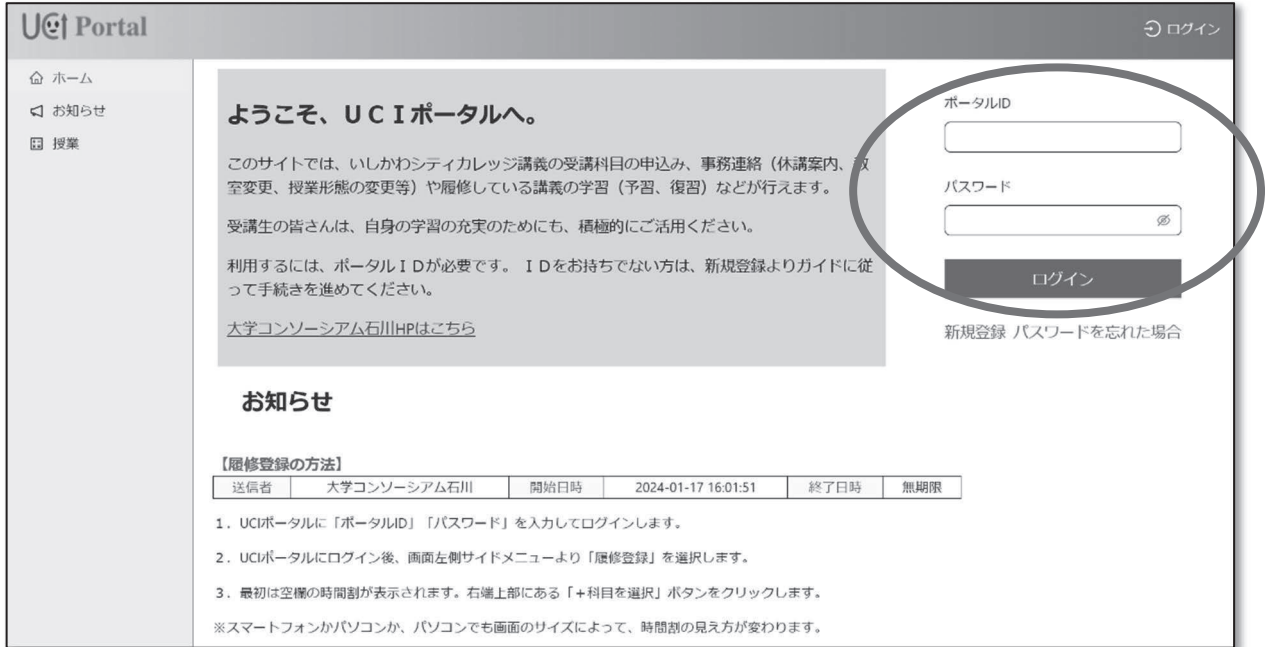
又は右のQRコードを読みとる



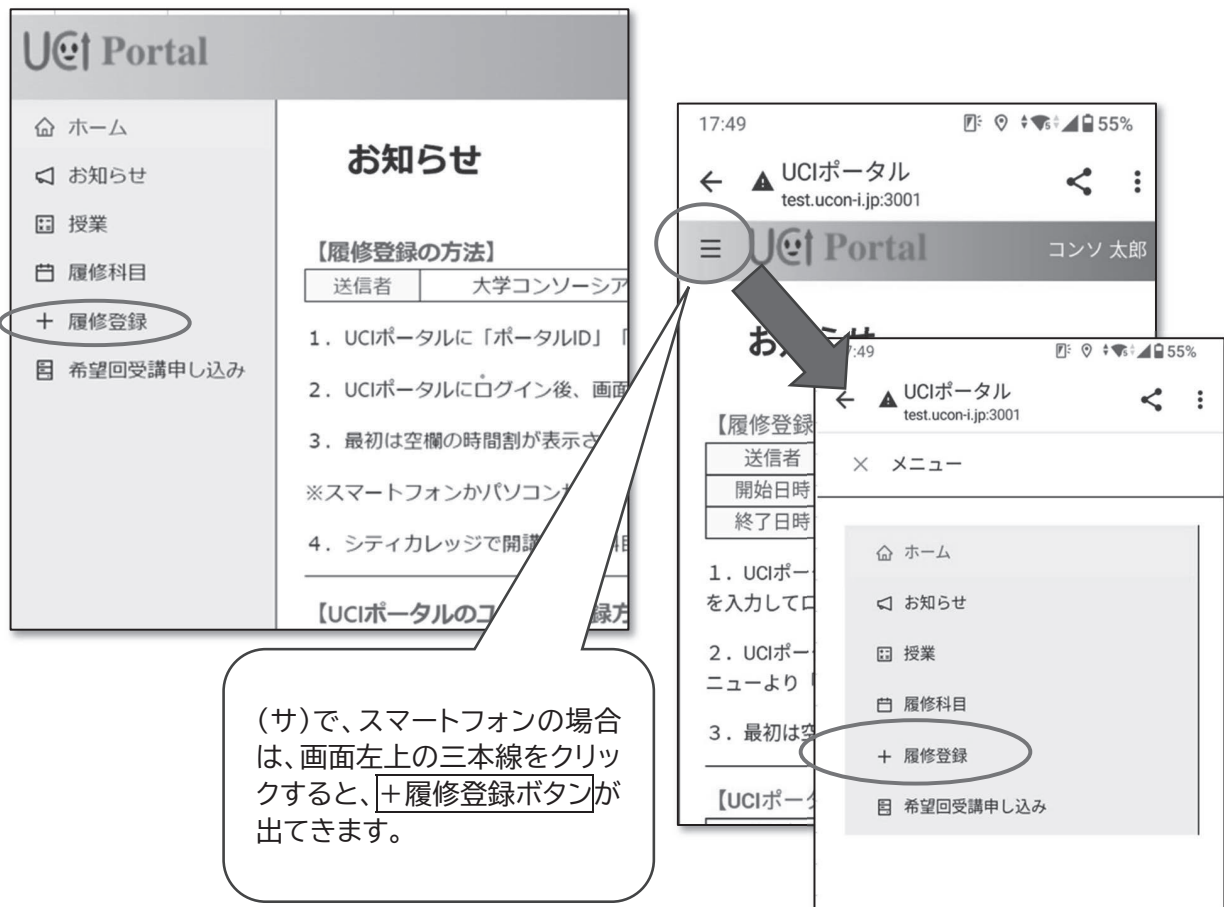
- (コ) UCIポータルトップ画面から、「ポータルID」「パスワード」を入力して **ログインボタン** をクリックする。
- ・「ポータルID」・・・パスワード設定後、メールで送られてきた半角英数字8文字
 - ・「パスワード」・・・P6（オ）で入力した英数字

※下記画面のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、操作は同じです※

※使用する機器（スマートフィン・パソコン等）によって画面の見え方が変わります。



- (サ) UCIポータルにログインした後、画面左側サイドメニュー **+履修登録ボタン** をクリックする。

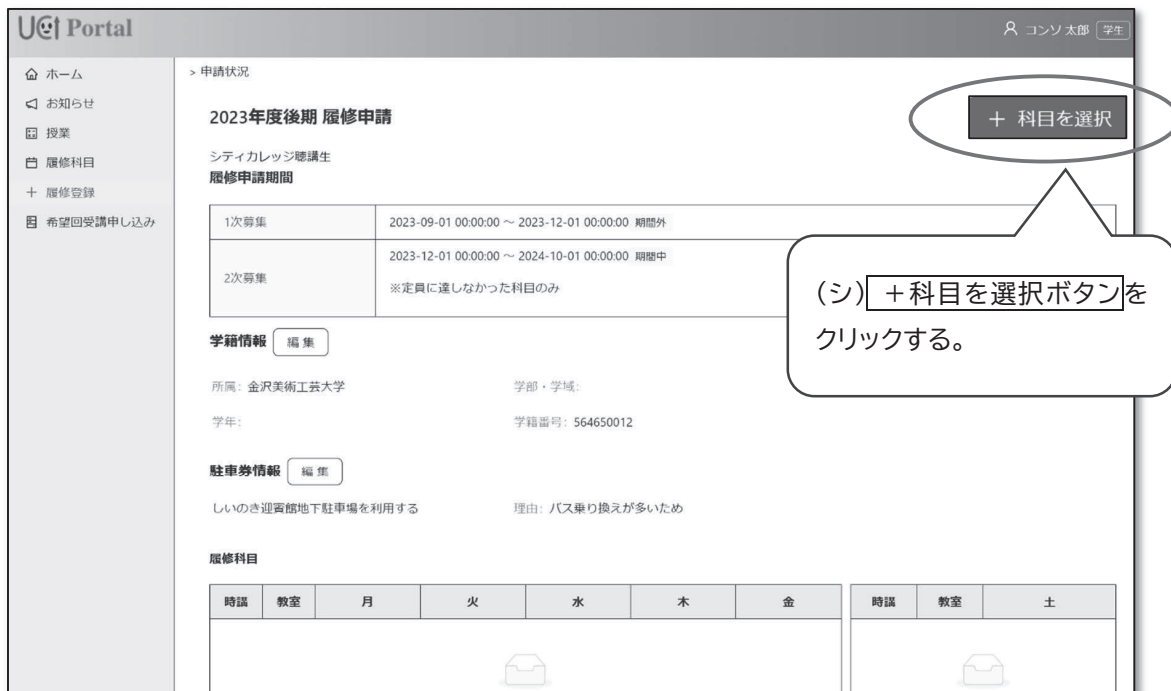


(シ) 空欄の時間割が表示される。

右端上部にある **+科目を選択ボタン** をクリックする。

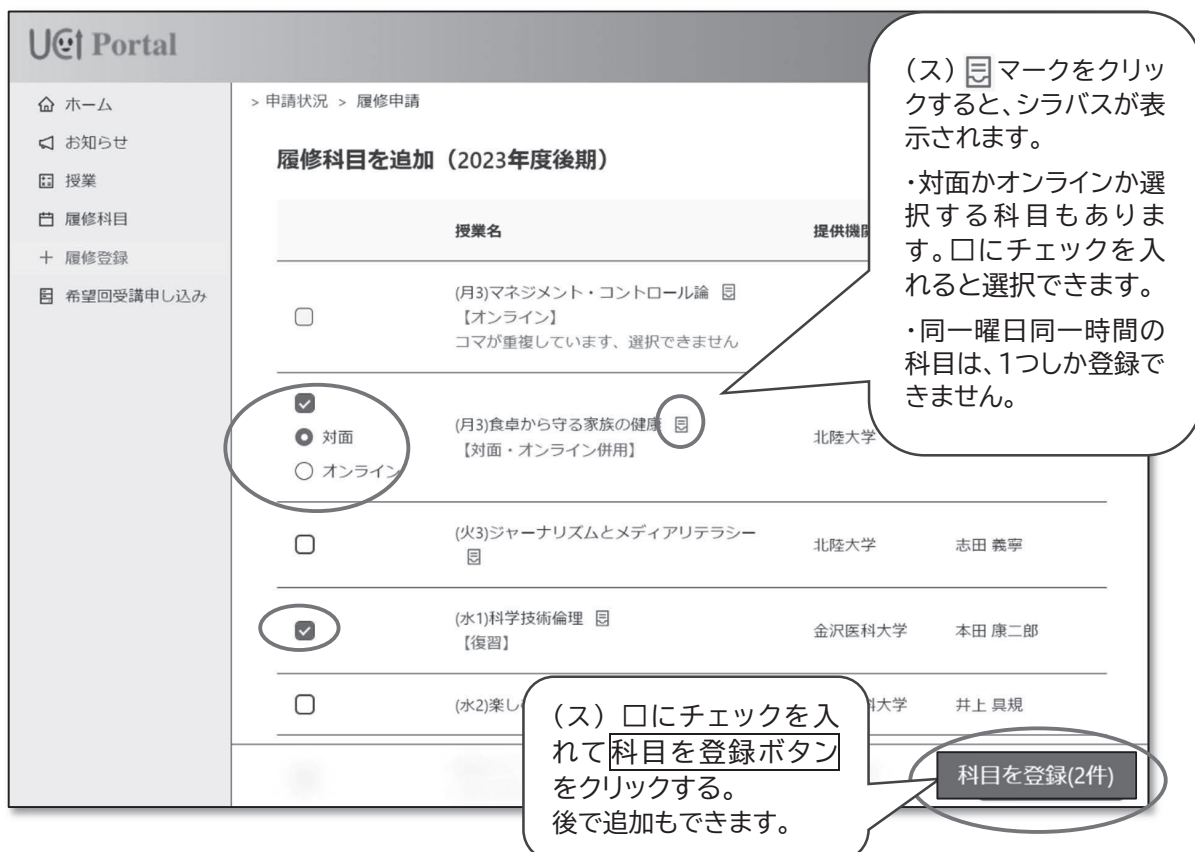
※使用する機器により、表示される画面サイズが異なり、時間割の見え方が変わります。

例) パソコンの大きな画面で見た場合：時間割形式で表示されます。



(ス) 全開講科目が表示される。

受講希望科目のシラバスで受講要件(レベル、講義形態、必要な準備物、評価方法、出欠確認方法など)を確認後、科目名の□をクリックし、画面一番下の、**科目を登録ボタン** をクリックする。



(セ) 空欄だった時間割に、自分が履修申請した科目名が表示される。

取消したい時は、**取消ボタン**をクリックして画面に沿って入力を進めてください。

追加したい場合は、**+科目を選択ボタン**をクリックしてください。

The screenshot shows the UC Portal interface for course selection. The header includes 'UC Portal' and the user's name 'コンソ 太郎' with '学生' (Student) status. The main content area is titled '2023年度後期 履修申請' (2023 Second Semester Course Registration) for 'シティカレッジ石川 履修申請期間' (City College Ishikawa Course Registration Period). A sidebar on the left contains navigation links: ホーム (Home), お知らせ (Notice), 授業 (Classes), 履修科目 (Course Selection), 履修登録 (Course Registration), and 希望回数 (Desired Number of Classes). A button '+ 科目を選択' (Add Course) is circled in the top right. The main area displays a grid of course options. Two courses are visible: '1限 13:30-15:00 セミナールムA' (1st Lecture 13:30-15:00 Seminar Room A) and '3限 17:30-19:00 セミナールムB' (3rd Lecture 17:30-19:00 Seminar Room B). The first course is on Wednesday, and the second is on Monday. Each course entry includes a '詳細' (Details) link and a '取消' (Cancel) button. A callout box points to the '取消' button for the first course, containing the text: '(セ)画面が大きい時は、時間割の中に表示されます。取消したい時は、**取消ボタン**をクリックしてください。' (Se) When the screen is large, it is displayed in the timetable. When you want to cancel, click the **Cancel button**.

(ソ) 申込締切後、大学コンソーシアム石川事務局の履修手続きが完了すると、「履修登録完了のお知らせ」メールが届きます。受講にあたっての諸注意が記載されておりますので、必ずお読みください。

(タ) 「履修登録完了のお知らせ」メール受信後、時間割内に **✓処理済ボタン**が表示されます。以後、取消し操作は出来ません。取消しが必要な際は大学コンソーシアム石川事務局まで連絡してください。

This screenshot shows the same course selection screen as above, but with the '取消' (Cancel) buttons replaced by '✓ 処理済' (Completed) buttons. The callout box points to the '✓ 処理済' button for the first course, containing the text: '(タ) **✓処理済ボタン**が表示されていれば、履修登録が完了しています。' (Ta) If the **Completed button** is displayed, the course registration is complete.

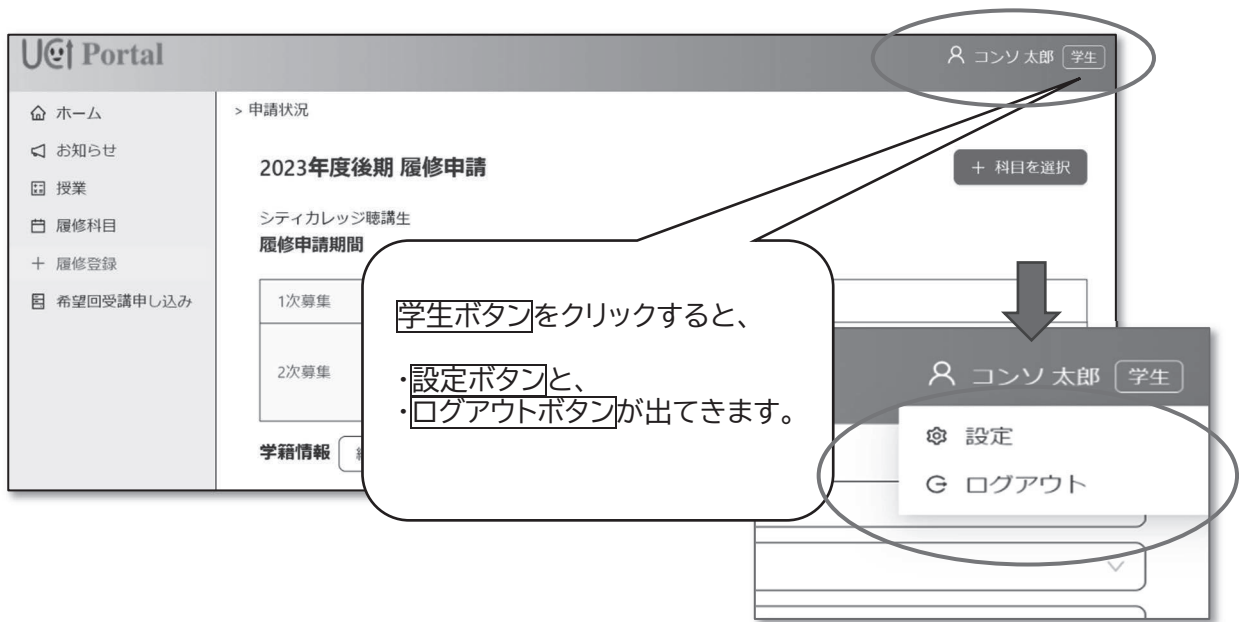
【大学コンソーシアム石川】

問合せ先：電話 076-223-1633 / メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

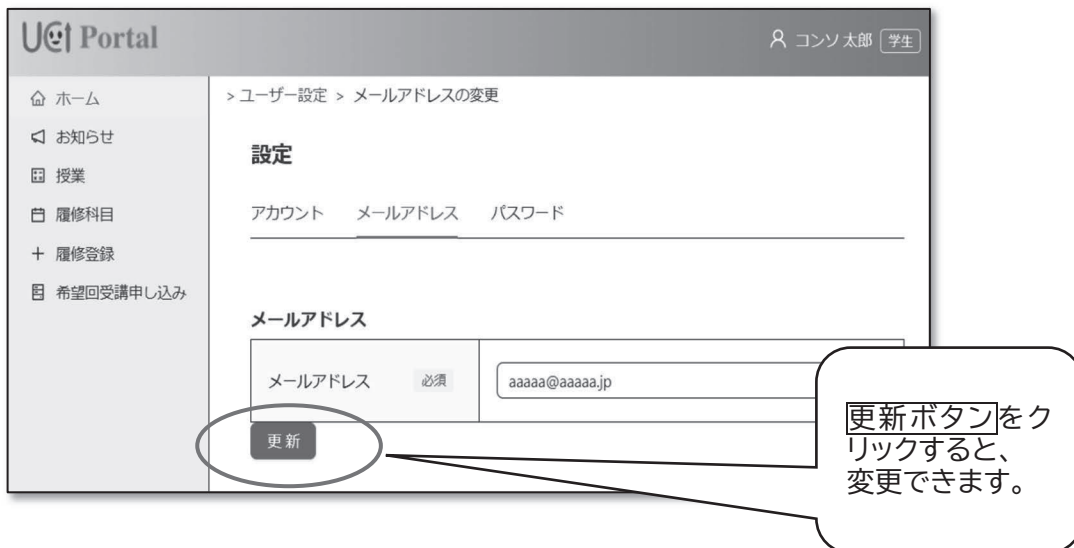
(チ) その他：登録情報を変更したい時

UCIポータルログイン後、**学生ボタン**をクリックする。



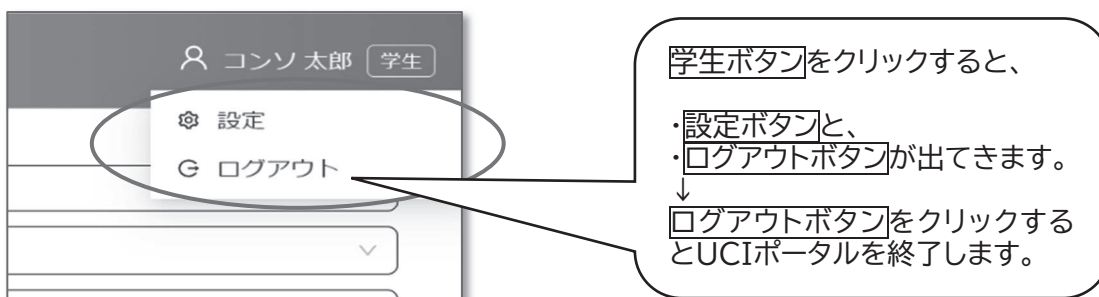
(ツ) **設定ボタン**をクリックする。アカウント/メールアドレス/パスワードの変更したい項目をクリックすると変更画面になり、変えたい内容を入力する。

- ・アカウント : 氏名、学生情報、住所、電話番号、通学方法の変更
- ・メールアドレス : メールアドレスの変更
- ・パスワード : パスワードの変更



(テ) その他：UCIポータルの利用を終了する時

学生ボタンをクリックする。



【③ 申込み・受講上の諸注意】

- ・ 申込人数が3名以下の場合は開講いたしません。この場合は、当事務局からご連絡いたします。
- ・ [+履修登録ボタン](#) からお申込みが出来ない場合、大学コンソーシアム石川事務局へお問合せください。

▶属性⑦：参加高等教育機関の学生への注意

- ・ 自身が在籍する高等教育機関の履修方法で、申込期限内にシティカレッジ科目の履修登録を行うこと。
- ・ 自身の在籍する高等教育機関が開講する科目についても、大学コンソーシアム石川UCIポータルで履修登録を行うこと。
- ・ 選考結果により受講できない場合があります。
- ・ 受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・ 受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・ 出席日数や成績評価等の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

▶属性⑧：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）への注意

- ・ 履修登録学生を優先とします。定員を超えた場合、受講をお断りする場合がございます。
- ・ 過去に、同一の講義を受講している場合は、原則受講できません。ただし、「石川県の市町」「石川県の行政」等、毎年講義内容に変更がある科目は除きます。ただし、事前に授業担当教員から受講の許可を得た場合はこの限りではありません。

▶属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）への注意

- ・ 最初に、科目を提供している高等教育機関の窓口「科目等履修生」の出願申請をしてください。（P14参照）
- ・ 高等教育機関の規定に従って、費用をお支払いください。
(シラバスP28～の、「科目等履修生」欄で、金額を確認することができます。)
- ・ 大学コンソーシアム石川UCIポータルでも履修登録を行ってください。（手順：P5～P11）
- ・ 受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・ 出席日数や成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

【大学コンソーシアム石川】

問合せ先：電話 076-223-1633／メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

出願手続きについて

B) 提供機関科目（対面時：各大学等の教室で実施する科目）

対象：属性⑦参加高等教育機関の学生

※他大学で受講する場合、特別聴講学生という表現になります。

- ① 在籍する高等教育機関の履修窓口へ、他大学での提供機関科目を受講したい旨を申し出る。
- ② 『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を記入する。（右図参照→）
- ③ ②で記入した『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を持参し、提供機関での初回授業に参加する。
- ④ 授業後、担当教員に、『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』内の「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらう。
- ⑤ 提供機関の事務窓口で『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』の提示のみを行う。
※⑥で本用紙が必要になります。
- ⑥ 在籍する高等教育機関の履修窓口にて、持ち帰った『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を提出する。

出願票の記入要領

**提供機関開講科目
シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）**

A票（科目提供機関用）

提出日	2023年4月9日		
在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろさか しげき		性別
氏名	広坂 茂樹		(男)・女
生年月日	2004年4月2日生（20歳）		
現住所	郵便番号	〒920-0962	
	住所	金沢市広坂2丁目1番1号 レジデンス広坂2号室	
	電話番号	076-223-1633	
	携帯電話	090-XXX-XXXX	
	E-mail	XXX@XXXX	
提供機関	金沢大学		
	科目名	担当教員印	※選考結果
	初級ドイツ語文法 I		可・否
志望理由	ドイツ語に興味があるのて		

..... (切り取り線)

B票（連絡票：科目提供機関から在籍機関へ）

在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろさか しげき		
氏名	広坂 茂樹		
	科目名	※選考結果	
	初級ドイツ語文法 I	可・否	

【注意事項】 1 太線の枠内のみ記入し、「※選考結果」欄は記入しないでください。
2 A票とB票の記載内容が一致しているか確認してください。
3 シティカレッジ特別聴講学生出願票は、担当教員に「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらい提供機関の事務窓口で出願票を提示した後、在籍する高等教育機関の教務担当窓口へ提出してください。
4 なお、本票は提供機関開講科目でのみ使用します。シティカレッジ開講科目はオンライン出願のため本票は使用しません。

【個人情報の取扱いについて】
ご記入いただきました個人情報は、シティカレッジにおける教務事務及び諸連絡、あるいは皆様へ本コンソーシアム事業をお知らせする場合にのみ使用し、ほかの目的では使用いたしません。

※科目提供機関は、A票の複写1部を大学コンソーシアム石川へお送りください。

※注意事項※

- ・P28～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・出願票は大学コンソーシアム石川ホームページ「いしかわシティカレッジ」から、ダウンロード可能です。
掲載ページアドレス

： <https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/gakusei-tetuduki.html>



- ・受講手続き期日は、自身が在籍する高等教育機関及び科目提供機関の履修登録期間に従ってください。
- ・受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・出席日数や成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

B) 提供機関科目（対面時：各大学等の教室で実施する科目）

対象：属性④社会人で、単位を必要とする者（科目等履修生）

【出願資格】

原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。

【出願～お支払いの概要】

① 科目を提供している高等教育機関の窓口にて「科目等履修生」の出願申請をする。

連絡先	
高等教育機関	電話番号
金沢大学 学務部	076-264-5758
北陸先端科学技術大学院大学 学務部	0761-51-1945
石川県立看護大学 教務学生課	076-281-8315
石川県立大学 教務学生課	076-227-7408
金沢美術工芸大学 事務局	076-262-3531
公立小松大学 学生課	0761-23-6610
金沢工業大学 教務課	076-294-6402
金沢星稜大学・女子短期大学部 教務課	076-253-3923
金沢医科大学 教学課	076-286-2211
北陸大学 教務課	076-229-6004
金沢学院大学 教務部	076-229-8941
金城大学 教学支援部	076-276-4400
北陸学院大学 教務係	076-280-3850
金沢学院短期大学 教務部	076-229-8941
金城大学短期大学部	076-276-4411
石川工業高等専門学校	076-288-8031
国際高等専門学校	076-248-1080
かなざわ食マネジメント専門職大学	076-275-5933
放送大学石川学習センター	076-246-4029

② 各高等教育機関の規定に従って、費用をお支払いください。

※注意事項※

- ・P28～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・高等教育機関によって履修登録期間が異なるため、ご興味を持たれましたら、お早目の問い合わせをおすすめします。

シティカレッジ開講科目 受講にあたって

◆第1回目受講～受講料支払いの流れについて

対象：属性①：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）

※属性⑦：参加高等教育機関の学生及び属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）は、下記手続きは不要です。

①第1回目の講義に出席する。（1回目は無料です。講義内容や通いやすさ等、ご確認ください。）

・受講継続希望の方

1回目の受講後、授業担当教員の受講許可を受け、2回目の受講までに、当事務局まで、継続希望であることを窓口や電話・メールにてお知らせください。

オンライン配信のみで受講される方は継続希望の旨を当事務局まで、電話・メールにてお知らせください。当事務局から授業担当教員に受講許可を確認します。許可が確認できましたら②へ進みます。

・受講継続しない方

当事務局にその旨を、2回目の講義までに、窓口や電話・メールにてお知らせください。これで手続きは終了です。

②払込用紙が郵送で届きます。

③コンビニエンスストアまたは、スマートフォン決済アプリで支払う。

※お支払いできる店舗や決済アプリ名は、払込取扱票裏面に記載されています。

発行日：2024年02月07日 1 / 1 ページ
ご請求書
いしかわシティカレッジにお申し込みいただきありがとうございます。

920-0962
石川県金沢市広坂二丁目1番1号
公益社団法人 大学コンソーシアム石川

TEL 076-223-1633
シティカレッジ受講料納付について、下表の科目名及び金額をご確認の上、お支払い・振込までにお支払いをお願いいたします。【振込手数料はご負担ください】※当書類はインボイスではありません。

【科目名】	【金額】
別の科学	10,000
骨代謝学「骨と健康」	5,000
【合計】	15,000

ご請求金額 15,000 円
お支払期限 2024年04月30日

コンビニでのお支払 下線を切り離しご利用ください。(お振込手数料は、お客様がご負担ください)

払込取扱票
コンビニエンスストア専用
金額 15000
公益社団法人 大学コンソーシアム石川
2023b008-001
お振込先 公益社団法人 大学コンソーシアム石川
お振込先口座番号 20240207568900586
お支払期限 2024年04月30日

払込票
受取人 公益社団法人 大学コンソーシアム石川
金額 15,000 円
振込人氏名 コンソ 太郎
お振込先 公益社団法人 大学コンソーシアム石川

払込受領証
お振込先 公益社団法人 大学コンソーシアム石川
お振込先口座番号 20240207568900586
金額 15,000 円
お振込先 公益社団法人 大学コンソーシアム石川

振込手数料は受講生負担です。お支払期限内に、お手続きをお願いいたします。

振込手数料は、受講生負担です。

受講科目に間違いがないか、ご確認ください。

お支払期限

払込取扱票裏面に、支払い方法が記載されています。

- ・お支払いできるコンビニエンスストア一覧
- ・スマートフォン決済アプリ名

※30万円を超える金額は、コンビニエンスストアではお支払いいただけません。
※バーコードの印刷されていない払込用紙やバーコードの読取ができない払込用紙はコンビニエンスストアではお支払いできません。
※金額の訂正された払込票はコンビニエンスストアではお取扱いできません。

◆セブン-イレブン	◆ローソン	◆ファミリーマート
◆ミニストップ	◆生活彩家	◆スリーエイト
◆ポプラ	◆コミュニティ・ストア	◆MMK(マルチメディアキオスク)
◆デイリーヤマザキ	◆ヤマザキデイリーストア	◆ニューヤマザキデイリーストア
◆ヤマザキスペシャルパートナーショップ	◆ハマナスクラブ	◆くらしハウス
◆セイコーマート(北海道・関東地区)		

◆スマホ決済アプリ
・PayB ・ゆうちょPay ・楽天銀行コンビニ支払サービス

※リコーリース㈱と上記コンビニエンスストアとは代行業務を行うための「料金収納業務契約」を結んでいます。コンビニエンスストアは当契約により代理受領を行います。
※リコーリース㈱は、事業者である表記の受取人（領収書発行元）の委託を受けて収納代行事務を行っております。
取扱可能コンビニエンスストアは、リコーリース㈱の委託により代理受領を行っております。

●【払込み手数料】お支払の際は、所定の手数料を添えてコンビニエンスストア店舗へお出しください。

【受講料に係る重要な項目について】

▶ 受講料

- ・ 2単位の科目：1万円
- ・ 1単位の科目：5千円

▶ 受講料の返金について

納入された受講料は、返金できません。

自然災害や感染症のまん延等、不測の事態（石川県政記念しいのき迎賓館・石川四高記念文化交流館の休館等）が生じた場合は、講義を中止することがあります。その場合、納入された受講料は返金できません。

◆休講・補講について

講義の休講・補講等については、UCIポータル（P19参照）または、大学コンソーシアム石川のホームページ等でご確認ください。

大学コンソーシアム石川からメールでもご案内いたしますので、大学コンソーシアム石川からのメールに注意してください。



UCIポータルHP



大学コンソーシアム石川HP

◆自然災害等による休講の判断基準について

当コンソーシアムでは、自然災害等で特別警報等が発表された場合など、不測の事態が生じた場合に、授業、定期試験、イベント等を中止または延期とする基準を下記の通り定めます。なお、この休講の判断基準は、石川県政記念しいのき迎賓館、石川四高記念文化交流館等で行う大学コンソーシアム石川が主管する授業等に適用するものとし、提供機関開講科目については、各機関の休講の判断基準を適用します。

1. 授業等休講の判断基準

次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する場合、授業等の休講を検討します。

(1) 警報の発表

気象庁から警報（大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、地震等）が金沢市内に発表された場合に休講を検討します。

状況	警報の発表時刻	警報の解除時刻	公共交通機関の状況	授業等の取り扱い
(1)	午前8時以前	午前8時以前	午前8時時点で運行	午前、午後の授業等を実施
(2)	午前8時以前	午前8時以後かつ午前11時以前	—	午前の授業等を休講
(3)	午前8時以前	午前11時以降	—	午前、午後の授業等を休講
(4)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運行	午前の授業等を休講、午後の授業を実施
(5)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運休	午前、午後の授業等を休講
(6)	午前8時以降	午前11時以後	—	午前、午後の授業等を休講

(2) 公共交通機関の運休

金沢駅発着のJR西日本、IRいしかわ鉄道、北陸鉄道の電車またはバスのいずれかの公共交通機関が午前8:00時点で運休している場合は午前の授業等、午前11:00時点で運休している場合は午後の授業等の休講を検討します。

(3) その他の不測の事態

その他、地震などによる自然災害や大規模な停電、感染症のまん延等の不測の事態が生じ、大学コンソーシアム石川が授業等の実施が困難であると判断した場合に休講を検討します。

2. 授業等休講の周知方法

休講が決定次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

3. 休講になった授業等の補講措置

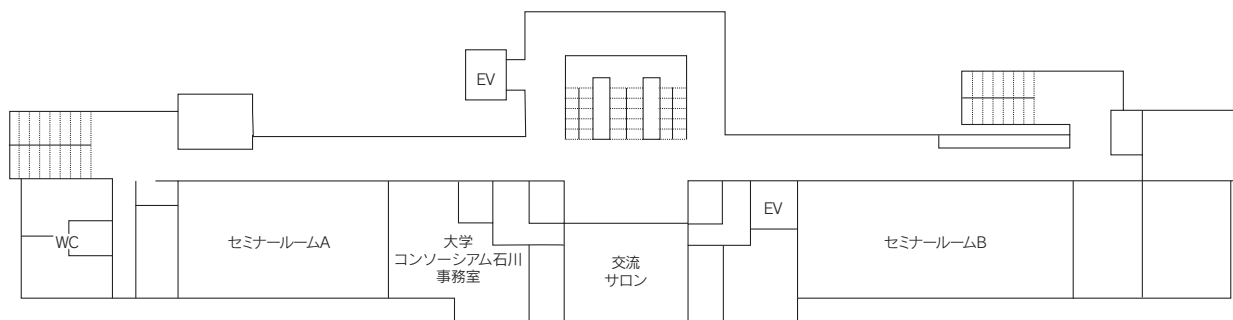
休講になった授業等は原則的に補講を行います。補講日は、担当教員及び科目提供機関と調整の上、補講を行います。補講日が決まり次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

◆授業内容・授業形態に変更があった場合

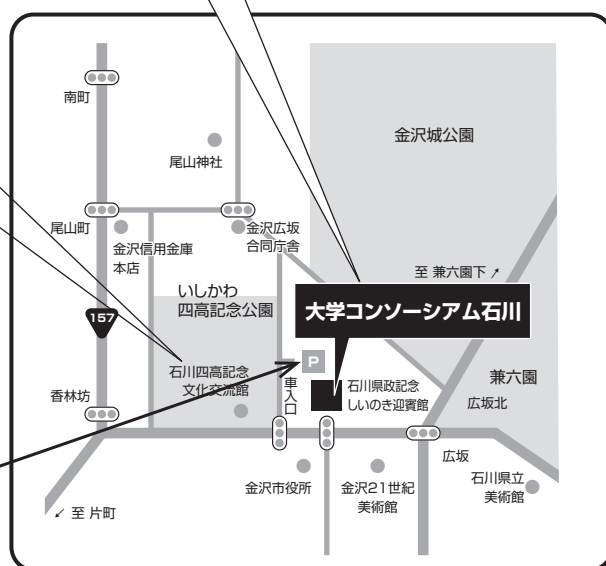
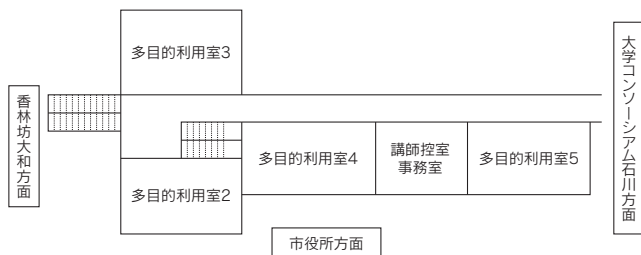
大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

◆使用教室案内 ※下記以外の場所で行う場合もあります。

●セミナールームA・B（石川県政記念しいのき迎賓館3階）



●多目的利用室3・4
（石川四高記念文化交流館2階）



◆駐車場について

受講の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車の場合は、「しいのき迎賓館駐車場」のご利用が可能ですが、シティカレッジ受講生用の駐車スペースは確保しておりません。

満車の場合は、ご自身で手配してください。

石川四高記念館文化交流館での受講の場合も同様です。

「しいのき迎賓館地下駐車場」ご利用の場合

- ・P6（オ）ユーザー情報入力最終項目「通学方法」で、しいのき迎賓館地下駐車場を利用する を選択し、理由をご入力下さい。
- ・1科目（90分）に対し、最大1時間30分を上限として、駐車料金補助を行っております。
- ・最初の30分は無料です。しいのき迎賓館1階総合受付の割引機か、大学コンソーシアム石川事務局の割引機に駐車券を通してください。
- ・駐車サービス券は、受講後、大学コンソーシアム石川事務局受付でお渡しします。
- ・石川四高記念文化交流館での受講の場合、当職員がそちらでお渡しします。

◆UCIポータルでできること

- ・条件に合った科目の検索や時間割（シティカレッジ開講科目のみ）、シラバスの閲覧
- ・シティカレッジ開講科目の履修登録（申請・取消/取消は登録完了前までに限る）
- ・休講、補講、教室変更、授業形態変更など、講義に関するお知らせの確認
- ・オンライン講義のURLや講義資料の閲覧
- ・復習講義や、オンデマンド講義の動画視聴
- ・教員からの指示、課題レポートの提出等

※下記画面のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、できること・基本操作は同じです。

ログイン前

ログインする前
に見ることので
きるお知らせも
あります。

ログイン後

ログイン後、お知
らせメニューを
クリックすると、
お知らせを見る
ことができます。

条件を入力して、
検索することも
出来ます。

タイトルをクリッ
クすると、詳しい
内容を見ることが
出来ます。

UCI Portal ログイン

ようこそ、UCIポータルへ。

このサイトでは、いしかわシティカレッジ講義の受講科目の申込み、事務連絡（休講案内、教室変更、授業形態の変更等）や履修している講義の学習（予習、復習）などが行えます。

受講生の皆さんは、自身の学習の充実のためにも、積極的にご利用ください。

利用するには、ポータルIDが必要です。IDをお持ちでない方は、新規登録よりログインに從って手続きを進めてください。

大学コンソーシアム石川HPはこちら

ポータルID
パスワード

ログイン

新規登録 パスワードを忘れた場合

お知らせ

【履修登録の方法】

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 18:32:52	終了日時	無期限
1. UCIポータルに「ポータルID」「パスワード」を入力してログインします。					
2. UCIポータルにログイン後、画面左側サイドメニューより「履修登録」を選択します。					
3. 最初は空欄の時刻が表示されます。右端上部にある「+科目を選択」ボタンをクリックします。 ※スマートフォンがパソコンか、パソコンでも画面のサイズによって、時刻割の見え方が変わります。					
4. シティカレッジで開講される科目が表示されます。					
受講希望科目のシラバスで受講条件 科目名の□にマウスを合わせ、選択 5. 空欄だった時刻割に、自分が履修申 続きを見る					

UCI Portal コンソ 太郎 学生

お知らせ

【休講】1/24（水）『科学技術倫理』『中国語入門Ⅱ』『歴史学』

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 12:59:58	終了日時	無期限
大雪が予想されておりますので、下記講義は休講と致します。					
1月24日（水） 『科学技術倫理』...次回は2月7日（水）→最終講義 『中国語入門Ⅱ』...次回は1月31日（水）→最終講義 『歴史学』...次回は1月31日（水）第2講時（15：30～）・第3講時の2コマ連続→最終講義					

【履修登録の方法】

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 12:57:39	終了日時	無期限
1. UCIポータルに「ポータルID」「パスワード」を入力してログインします。					
2. UCIポータルにログイン後、画面左側サイドメニューより「履修登録」を選択します。					

UCI Portal コンソ 太郎 学生

お知らせ

タイトル
内容

通知日時

リセット 検索

全2件

タイトル	送信者	添付ファイル	開始	終了
【休講】1/...	大学コン ソーシアム石 川	なし	2024-01-31 12:59:58	-
【履修登録...	大学コン ソーシアム石 川	なし	2024-01-31 12:57:39	-

授業メニューの画面

単位数や授業形態など、自分の希望条件を入力後、**検索ボタン**を押すと、該当科目のみが表示されます。

シラバスマークをクリックすると、シラバスが表示され、講義内容や、受講要件等の確認ができます。

科目名をクリックすると、授業詳細(単位数やシティカレッジ聴講生向けの料金)が表示されます。

履修科目メニュー画面でも同様です。

履修科目メニューの画面
※自分の履修した科目のみ表示されます※

石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022

Home / マイコース
/ 石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022
/ 一般 / 授業URL

授業URL
リソースを開くには
<https://zoom.us/j/93715715660?pwd=VnNJT3hjYjZOL1RLSEZwN1I2c>
リンクをクリックしてください。

医療倫理学

Home / コース / 2022年度後期 / 一般

アナウンスメント

第1回 ガイダンス

- 第1回 講義資料
印刷して持参して下さい。
- 第1回 質問カード
Googleフォームに入って入力して下さい。
- 第1回講義動画(9/28)

ムードルマーク※1 をクリックすると、その科目の、以下の操作が可能です。

- ・講義URL
- ・資料閲覧やレポート提出
- ・【復習】講義動画の視聴
- ・オンデマンド動画の視聴など

(講義によって可能な操作は異なります。)
※1 ムードルとは、学習管理システムの一つです。

【お困りの時は】

問合せ先：電話 076-223-1633 / メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

前期

2024年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルーム A	5月13日~6月24日 骨代謝学 「骨と健康」 平居 貴生 (石川県立看護大学) ※1単位				
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルーム A	麴の科学 相良 純一 (金沢工業大学)	ニュースで学ぶ 経済学 志田 義寧 (北陸大学)	文学 (史記を読む) 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)		
	セミナー ルーム B	★ 健康と食育・ 薬育・スポーツ 健康栄養学 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】	東アジア経済と 社会 温井 鋼哲 (北陸大学)	中国語入門Ⅲ 鷹 堅 (北陸大学)		★ 地域と文学 水洞 幸夫 (金沢学院大学) 【全国展開】
	オンライン	不確実な未来に 対する防衛学 ーオンラインー 佐藤 安訓 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		クラウド時代の ハとソのレ 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルーム A		マーケティング 平岩 英治 (北陸学院大学)			
	セミナー ルーム B	★ みじかな生活・ 健康・環境を わかりやすくする サイエンス 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】	地方財政論 斎藤 英明 (北陸大学) 【復習】			★ 食の宝庫いしかわ 「魚を食べて 元気漢刺」 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】
	オンライン			シェルスクリプト 言語論1 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		
				社会学 高島 智世 (金城大学) 【全国展開】		

講時	教室	土
第1講時 10:30 ▽ 12:00	セミナー ルーム B	英文法の理解と 指導法 川村 拓也 (北陸大学) 【復習】
第2講時 13:30 ▽ 15:00		
第3講時 15:20 ▽ 16:50	オンライン	大学・企業での 知的財産 (産業財産権編) 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義〈前期〉

石川未来プロジェクト I(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間:詳細が決まり次第HP等に掲載
	山岸 邦彰 (金沢工業大学)	
創造的復興論【全国展開】	佐々木 康成 (金沢星稷大学)	オンデマンド型講義のため、開講曜日、時限を指定せず ランダムに視聴可能、開講期は5-7月を予定 詳細が決まり次第HP等に掲載

教室

◆セミナールームA・B:石川県政記念しいのき迎賓館3階

【復習】:復習用授業録画科目
【オンライン】:オンライン配信科目
【全国展開】:全国展開科目
★:対面・オンライン併用

	提供機関名	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	授業形態
1	金沢大学	前期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月10日～6月5日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	対面授業
2	金沢大学	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月8日～6月3日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区 (教室はメール (hadachi@staff. kanazawa-u.ac.jp) でお問い合わせください)	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
3	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月9日～6月4日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学で確認	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
4	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 1	1	中村 裕之	4月9日～6月4日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
5	金沢大学	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月9日～6月4日 授業日程参照	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
6	金沢大学	前期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	6月14日～8月2日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟講義室 (詳細は金沢大学へ確認)	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
7	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月18日～8月6日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学で確認	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
8	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 1	1	中村 裕之	6月18日～8月6日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
9	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月12日～5月31日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
10	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	6月14日～8月2日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
11	金沢大学	前期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月11日～4月30日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	対面授業
12	金沢大学	前期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月12日～8月7日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	対面授業
13	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海洋生化学演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄	5月11日～5月12日 集中講義 金沢大学 角間キャンパス	対面授業
14	金沢大学	前期・ 集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた「ものグラ ミングと大規模データ処理」演習	2	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛	8月予定 集中講義 (詳細は金沢大学に確認)	対面授業
15	金沢大学	前期・ 集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月17日～9月20日 集中講義 金沢大学	対面授業
16	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎	9月9日～9月10日 集中講義 金沢大学 角間キャンパス	対面授業
17	石川県立大学	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月10日～7月30日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	対面授業
18	石川県立大学	前期	総合・学際	これからの農業	2	村上 賢治	4月11日～8月9日 13:00～14:30 石川県立大学院生セミナー室 D215, 実験室A118	対面授業
19	金沢工業大学	前期	科学の世界	航空機の設計開発	1	橋本 和典	6月中旬～8月上旬 火曜日 第5時限 17:05～18:45 金沢工業大学へ確認	対面授業
20	金沢学院大学	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
21	金沢学院大学	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	対面授業
22	金沢学院大学	前期	経済と社会	地域経済論	2	豊田 欣吾	金沢学院大学で確認	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
23	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論 A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
24	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論 B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
25	金沢学院大学	前期	情報	情報マネジメント (テクノロジー)	2	松田 聡浩	金沢学院大学で確認	対面授業
26	金沢学院大学	前期	言語と文化 人文・芸術	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	対面授業
27	金沢学院大学	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	対面授業

後期

2024年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルーム A				教育制度論 崎浜 聡 (北陸学院大学)	
	セミナー ルーム B				楽しむための 数学 井上 具規 (金沢医科大学)	
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルーム A	国際物流論 辰巳 佳彦 (金沢星稜大学)	ジャーナリズムと メディアリテラシー 志田 義孝 (北陸大学)	歴史学 (中国史概説) 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)		
	セミナー ルーム B	★ はたらく人のた めの健康と環境 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】	国際社会論 温井 鋼哲 (北陸大学)	中国語入門Ⅳ 鷹 堅 (北陸大学)	★ クラウド時代の 「ものグラミング」 概論 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】	
	オンライン			ジェンダー 高島 智世 (金城大学) 【全国展開】		食生活と健康 新澤 祥恵 (外7名) (北陸学院大学) 【全国展開】
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルーム A		持続可能な開発 目標と私たち 斎藤 英明 (北陸大学)			
	セミナー ルーム B	★ 食卓から守る 家族の健康 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】			★ シェルスクリプト 言語論 2 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】	★ 石川食文化の 魅力と健康 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】
	オンライン			10月2日~11月27日 レジリエンス・ワー クショップ~人生 を変えるあたりま えの魔法~ 戸部 浩美, 千原 裕香, 後藤 亜希, 西 真理子 (石川県立看護大学) 【全国展開】 ※1単位		

講時	教室	土
第1講時 10:30 ▽ 12:00	セミナー ルーム B	★ 石川県の市町 佐藤 文彦、 古畑 徹 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
	オンライン	食の科学 松本 健司 (外14名) (石川県立大学) 【全国展開】
第2講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルーム A	★ 多様な栄養課題 川村 美笑子 (外6名) (金沢学院大学)
	セミナー ルーム B	★ 石川県の行政 -いしかわの行政 が目指すもの- 河合 晃一 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
	多目的 利用室3 (予定)	金沢の歴史と文化 -金沢市内の文化 施設とその役割- 松永 篤知、 古畑 徹 (金沢大学)
第3講時 15:20 ▽ 16:50	セミナー ルーム A	11月30日~2月8日 文明起源の 考古学 小高 敬寛 (外2名) (金沢大学) ※1単位
	多目的 利用室3 (予定)	金沢の歴史と文化 -金沢市内の文化 施設とその役割- 松永 篤知、 古畑 徹 (金沢大学)
	オンライン	大学・企業での 知的財産 (著作権編) 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義 〈後期〉

石川未来プロジェクトⅡ(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間: 詳細が決まり次第HP等に掲載
	山岸 邦彰 (金沢工業大学)	

教室

- ◆セミナー・ルームA・B: 石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4: 石川四高記念文化交流館2階(予定)

- 【復習】: 復習用授業録画科目
- 【オンライン】: オンライン配信科目
- 【全国展開】: 全国展開科目
- ★: 対面・オンライン併用

	提供機関名	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	授業形態
1	金沢大学	後期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月2日～11月27日 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	対面授業
2	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会2	1	中村 裕之	10月1日～11月26日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
3	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学2	1	中村 裕之	12月10日～2月4日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
4	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	10月1日～11月26日 火曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
5	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	12月10日～2月4日 火曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
6	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月4日～11月22日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
7	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	12月6日～2月7日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	対面授業
8	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月2日～11月27日 水曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
9	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月11日～2月5日 水曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
10	金沢大学	後期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	対面授業
11	金沢大学	後期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日 火曜日 第5講時 16:30～18:00	対面授業
12	金沢大学	後期・ 集中講義	キャリア形成 いしかわの成り立ち 総合・学際 経済と社会 地域学いしかわ 石川における最先端	インバウンド学～稼ぐ！観光実践	2	松島 大輔	11月23日～11月24日（予定） ※変更の可能性あり、前後にガイダンス・報告会を実施 集中講義 金沢大学及び七尾市	対面授業
13	北陸先端科学技術 大学院大学	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論（実習付）	2	芳坂 貴弘	10月15日～11月26日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術大学院大学	対面授業
14	金沢美術工芸大学	後期	言語と文化 人文・芸術	人間と文化	2	高橋 明彦	金沢美術工芸大学で確認 金曜日 9～10限 16:00～17:25（予定） 金沢美術工芸大学 301講義室	対面授業
15	金沢学院大学	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
16	金沢学院大学	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
17	金沢学院大学	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	対面授業
18	金沢学院短期大学	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	対面授業
19	金城大学短期大学部	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 開講時間、場所は 金城大学短期大学部で確認	対面授業

2024年度 シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
1	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第3講時	34
2	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第4講時	34
3	金沢大学	シティカレッジ	前期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト I	1	篠田 隆行	詳細が決まり次第第HPに掲載	38
4	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦、古畑 徹	土曜日・第1講時	63
5	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	金沢の歴史と文化	2	松永 篤知、古畑 徹	土曜日・第2・3講時	65
6	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	石川県の行政 ーいしかわの行政が目指すものー	2	河合 晃一	土曜日・第2講時	64
7	金沢大学	シティカレッジ	後期	歴史	文明起源の考古学	1	小高 敬寛	土曜日・第3講時	65
8	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第3講時	61
9	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第4講時	61
10	金沢大学	シティカレッジ	後期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト II	1	篠田 隆行	詳細が決まり次第第HPに掲載	67
11	金沢大学	機関開講科目	前期	環境	ゼミノ角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月10日～6月5日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	40
12	金沢大学	機関開講科目	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月8日～6月3日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区 (教室はメール (hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp) でお問い合わせください)	40
13	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月9日～6月4日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学で確認	41
14	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 1	1	中村 裕之	4月9日～6月4日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	41
15	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月9日～6月4日 金沢大学で確認	42
16	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	6月14日～8月2日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟講義室 (詳細は金沢大学へ確認)	42
17	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月18日～8月6日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学で確認	43
18	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 1	1	中村 裕之	6月18日～8月6日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	43
19	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月12日～5月31日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	44
20	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	6月14日～8月2日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	44
21	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月11日～4月30日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	45
22	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月12日～8月7日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	45
23	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海洋生化学演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄	5月11日～5月12日 集中講義 金沢大学 角間キャンパス	46
24	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた「ものグラミング と大規模データ処理」演習	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	8月予定 集中講義 (詳細は金沢大学に確認)	46
25	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月17日～9月20日 集中講義 金沢大学	47
26	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎	9月9日～9月10日 集中講義 金沢大学 角間キャンパス	47

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
27	金沢大学	機関開講科目	後期	環境	ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月2日～11月27日 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	68
28	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会2	1	中村 裕之	10月1日～11月26日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	68
29	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学2	1	中村 裕之	12月10日～2月4日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	69
30	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	10月1日～11月26日 火曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	69
31	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	12月10日～2月4日 火曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	70
32	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月4日～11月22日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	70
33	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	12月6日～2月7日 金曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学で確認	71
34	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月2日～11月27日 水曜日 第3講時 13:00～14:30	71
35	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月11日～2月5日 水曜日 第3講時 13:00～14:30	72
36	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	72
37	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会 歴史	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日 火曜日 第5講時 16:30～18:00	73
38	金沢大学	機関開講科目	後期・ 集中講義	キャリア形成 いしかわの 成り立ち 総合・学際 経済と社会 地域学いしかわ 石川における 最先端	インバウンド学～稼ぐ！観光実践	2	松島 大輔	11月23日～11月24日 (予定) ※変更の可能性あり、前後 にガイダンス・報告会を 実施集中講義 金沢大学及び七尾市	73
39	北陸先端科学技術 大学院大学	機関開講科目	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論(実習付)	2	芳坂 貴弘	10月15日～11月26日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術 大学院大学	74
40	石川県立看護大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	骨代謝学「骨と健康」	1	平居 貴生	月曜日・第2講時	28
41	石川県立看護大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	レジリエンス・ワークショップ ～人生を変えるあたりまえの魔法～	1	戸部 浩美	水曜日・第4講時	59
42	石川県立大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	食の科学	2	松本 健司	土曜日・第1講時	63
43	石川県立大学	機関開講科目	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月10日～7月30日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	48
44	石川県立大学	機関開講科目	前期	総合・学際	これからの農業	2	村上 賢治	4月11日～8月9日 13:00～14:30 石川県立大学院生セミナー 室D215、実験室A118	48
45	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	言語と文化 人文・芸術	人間と文化	2	高橋 明彦	金沢美術工芸大学で確認 金曜日 9～10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 301講義室	74
46	金沢工業大学	シティカレッジ	前期	科学の世界	麺の科学	2	相良 純一	月曜日・第3講時	28
47	金沢工業大学	機関開講科目	前期	科学の世界	航空機の設計開発	1	橋本 和典	6月中旬～8月上旬 火曜日 第5時限 17:05～18:45 金沢工業大学へ確認	49
48	金沢工業大学	シティカレッジ	前期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅠ	1	山岸 邦彰	詳細が決まり次第HPに掲載	38
49	金沢工業大学	シティカレッジ	後期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅡ	1	山岸 邦彰	詳細が決まり次第HPに掲載	67
50	金沢星稜大学	シティカレッジ	前期	総合・学際 地域学いしかわ 石川における 最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成	前期・集中講義	39

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
51	金沢星稜大学	シティカレッジ	後期	国際社会 経済と社会	国際物流論	2	辰巳 佳彦	月曜日・第3講時	54
52	金沢医科大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	楽しむための数学	2	井上 具規	木曜日・第2講時	60
53	北陸大学	シティカレッジ	前期	国際社会	東アジア経済と社会	2	温井 鋼哲	火曜日・第3講時	31
54	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	地方財政論	2	斎藤 英明	火曜日・第4講時	32
55	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気湧刺」	2	宇佐見 則行	金曜日・第4講時	36
56	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	29
57	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	中国語入門Ⅲ	2	厲 堅	水曜日・第3講時	33
58	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	英文法の理解と指導法	2	川村 拓也	土曜日・第1講時	37
59	北陸大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	大学・企業での知的財産（産業財産権編）	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	37
60	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	ニュースで学ぶ経済学	2	志田 義寧	火曜日・第3講時	31
61	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における 最先端	不確実な未来に対する防衛学 -オンライン-	2	佐藤 安訓	月曜日・第3講時	29
62	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすく するサイエンス	2	池田 啓一	月曜日・第4講時	30
63	北陸大学	シティカレッジ	後期	メディア論	ジャーナリズムとメディアリテラシー	2	志田 義寧	火曜日・第3講時	56
64	北陸大学	シティカレッジ	後期	国際社会	国際社会論	2	温井 鋼哲	火曜日・第3講時	56
65	北陸大学	シティカレッジ	後期	総合・学際	持続可能な開発目標と私たち	2	斎藤 英明	火曜日・第4講時	57
66	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康	2	宇佐見 則行	金曜日・第4講時	62
67	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食卓から守る家族の健康	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時	55
68	北陸大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	中国語入門Ⅳ	2	厲 堅	水曜日・第3講時	58
69	北陸大学	シティカレッジ	後期	総合・学際	大学・企業での知的財産（著作権編）	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	66
70	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日・第3講時	54
71	金沢学院大学	シティカレッジ	前期	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時	36
72	金沢学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	多様な栄養課題	2	川村 美笑子	土曜日・第2講時	64
73	金沢学院大学	機関開講科目	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	49
74	金沢学院大学	機関開講科目	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	50
75	金沢学院大学	機関開講科目	前期	経済と社会	地域経済論	2	豊田 欣吾	金沢学院大学で確認	50
76	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	51
77	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	51
78	金沢学院大学	機関開講科目	前期	情報	情報マネジメント（テクノロジー）	2	松田 聡浩	金沢学院大学で確認	52
79	金沢学院大学	機関開講科目	前期	言語と文化 人文・芸術	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	52
80	金沢学院大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	53
81	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	75
82	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	75
83	金沢学院大学	機関開講科目	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	76
84	金城大学	シティカレッジ	前期	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時	35
85	金城大学	シティカレッジ	後期	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時	59
86	金城大学短期大学部	シティカレッジ	前期	人文・芸術	文学（史記を読む）	2	三浦 哲志	水曜日・第3講時	33
87	金城大学短期大学部	シティカレッジ	後期	歴史	歴史学（中国史概説）	2	三浦 哲志	水曜日・第3講時	58
88	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	マーケティング	2	平岩 英治	火曜日・第4講時	32
89	北陸学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵	金曜日・第3講時	62
90	北陸学院大学	シティカレッジ	後期	法と社会	教育制度論	2	崎浜 聡	木曜日・第2講時	60
91	金沢学院短期大学	機関開講科目	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	76
92	金城大学短期大学部	機関開講科目	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 開講時間・場所は金城大学 短期大学部で確認	77

科目名	骨代謝学「骨と健康」			授業形態	開講期間	5月13日～6月24日	
	英文科目名	Bone Biology and Health		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第2講時 15:30～17:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
受講定員等	担当教員	平居 貴生		単位数	1単位		成績評価 方法・割合
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				講義への出席と授業中に行う演習課題、 筆記試験により総合的に評価をします。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日		受講料
					検定料	入学料	
				9,800円	28,200円	14,800円	5,000円
科目の内容	【概要】 本講義では、骨・軟骨や歯などの硬組織、その成分であるカルシウムやリンなどの代謝についての基礎的な知識を学び、骨代謝と骨の健康に関連する次のテーマを中心に、骨の健康維持について考えます。 ・骨の生理機能 ・骨・軟骨細胞の形成・分化の分子メカニズム ・骨代謝に関与する調節因子 ・骨の病気の概要 ・骨疾患治療薬の作用機序 ・骨と健康						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	全7回：5/13、5/20、5/27、6/3、6/10、6/17、6/24					
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-nu.ac.jp/staff/			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail				

科目名	麹の科学			授業形態	開講期間	4月12日～8月2日	
	英文科目名	Science of Koji		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	大学教養程度の生物学の知識、基礎的な(バイオ系学科大学1～2年生程度の)生化学、分子生物学、遺伝学を習得していることが望ましい。				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
受講定員等	担当教員	相良 純一		単位数	2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				講義への出席と授業中に行う演習課題、 最終レポートにより総合的に評価をする。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢工業大学で確認		受講料
					検定料	入学料	
				10,000円		24,000円	10,000円
科目の内容	【講義の内容】 石川の発酵産業に欠かせない「麹」「麹菌」を学ぶことにより、「発酵」について、科学的見地からより深く学ぶことを目的とする。 麹菌は、古くから日本の伝統食品に使われてきた。特に、石川では「麹」として日本酒、醤油、味噌、酢だけではなくかぶら寿司などにも用いられ、他の地域とくらべて非常に身近なものである。しかしながら、その麹菌が「国菌」であること、高岡・金沢の偉人である高峰譲吉博士がフスマ麹を用いて「タカギアスターゼ」を製造したことはあまり知られていない。「国菌」である麹菌と、麹菌を用いて造られる「麹」について学び、地域の偉人の足跡を辿り、日本や石川における発酵産業について深く理解することを目指す。 【講義の進め方】 座学形式で進めていく。適宜、講義中に映像の利用や演習等を行う。 【目指す課題など】 「麹」について歴史的、科学的見地からその仕組みを理解する。 「麹菌」について分子生物学的、遺伝学的見地からその仕組みを理解する。 「発酵」について生化学的見地からその仕組みについて理解する。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール						
授業担当教員紹介			URL	http://kitnet.jp/laboratories/labo0172/index.html			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	jun@neptune.kanazawa-it.ac.jp			

科目名	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学			授業形態		開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	Health and food education, medicine education, health and nutrition		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位		成績評価方法・割合	講義ごとのレポート	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等		講義を選んだ理由			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>「健康」とは、心身共に健全な状態をいいます。本講義では、私たちが一生をかけて係り合う食と薬をテーマとして採り上げ、食事や食物に関する知識と選択力を身につけ、健全な食生活が送れるようにするための教育(食育)薬に関する正しい使用法や副作用などの知識を子供のうちから教育しようという試み(薬育)について解説します。</p> <p>「食育」では、身近な食の安全性をテーマに日本の食事情、食と健康(心と身体)、食品添加物、農薬、保健機能食品(特定保健用食品など)、食の安全(遺伝子組換え食品など、食中毒など、自然毒など)について、詳説します。皆さんと一緒に食について考えましょう。</p> <p>また、「薬育」については、医師の処方せんがなくても、薬局・薬店で購入できる身近なOTC(Over The Counter Drug: 薬局の薬、大衆薬、一般用医薬品)について、その適正な使用を「薬物乱用防止教育」の観点から、良い薬と悪い薬(薬の作用と副作用など)、医薬品の適正使用(セルフメディケーションなど)、偽造医薬品(輸入医薬品など)の危険性について、薬の基礎知識として、「薬とは何か?」「薬と病気の関連性」などについて分かり易く説明します。医薬品を適正に使用できるように皆さんと一緒に考えましょう。特に最近、石川県内でも製造が確認された「危険ドラッグ」の使用による危険性について、乱用性薬物(大麻、覚せい剤など)の危険性、危険ドラッグとその現状、低学年における薬物乱用防止教育の講義を通して、低年齢化している薬物乱用について皆さんと一緒に考えましょう。</p> <p>さらに、スポーツ健康栄養学では、ドーピング(サプリメントとOTC医薬品など、禁止薬物と遺伝子ドーピングなどの禁止方法)の基本的な知識を学び、ドーピングが心身に及ぼす影響について皆さんと一緒に考えましょう。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	不確実な未来に対する防衛学 -オンライン-			授業形態		開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	Defense against an uncertain future -online-		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	佐藤 安訓		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業への出席状況と期末のレポートで評価	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等		受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>「自分は何歳まで生きるのだろうか」、「どんな病気にかかるのだろうか」、「このままの生活を続けたらどうなるのだろうか」、はたまた「これからの日本はどのようなのだろうか」など、将来への不安を感じる事が世の中には沢山あります。</p> <p>担当教員が専門とする『衛生科学』は『生命(いのち)を衛る(まもる)』学問です。この衛生科学には、将来への不安から自分の生命を守る知識がたくさん詰め込まれています。将来への不安、つまり「不確実な未来」です。</p> <p>本科目ではこの衛生科学の知識を通じて、「不確実な未来に対してどのように自分たちの生命を守ればよいか」を学んでいきます。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	本科目では、①衛生科学で不確実な未来に対して対策を立てられる理由から始まり、②自分自身の病気のなりやすさや寿命、③自分の生活習慣がもたらす影響、④生命に必要な栄養・水・空気、⑤疾病予防のための科学的リテラシーや対策、⑥日本の今後や石川県や金沢市などの地域社会の今後、⑦地球規模の環境問題が自分たちの生活にどう影響するかなど、公衆衛生学、栄養衛生学、食品衛生学、環境衛生学など衛生科学の内容を順次実施します。							
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-sato2.html							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	y-sato@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス			授業形態		開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	Knowledge of science to help you understand "life, health, and the environment"		①対面授業 ②オンライン授業		開講時間	月曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生や文系出身者でも可			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位		成績評価方法・割合	毎回のまとめレポートによる。	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	志望動機				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
									10,000円
科目の内容	<p>我々は、日常における生活・健康・環境に関して、当たり前のように、何事もなかったかのように触れていますが、よくよく考えてみると、「何でだろう?」と思うことがたくさんあります。当講座では、人にとって不可欠な水・空気・栄養素・くすりと毒・生活必需品などを含めて、みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンスを展開しながら解決していきましょう。</p> <p>ここでは、少し知っている程度と理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら展開しますので、肩肘張らずに受講してください。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>	
授業日程・スケジュール	<p>1～3. 水にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 4～6. 空気にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 7～9. 食にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 10～12. くすりと毒にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 13～15. 生活必需品にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス</p>								
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	ニュースで学ぶ経済学			授業形態	開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Understanding Economics in the News				開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	志田 義寧			単位数	2単位		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				成績評価 方法・割合		授業への参加度と課題レポートによる 総合評価	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								10,000円
科目の内容	新型コロナウイルス感染症の収束後、世界中で「ぶり」が大量発生した。といっても魚のことではない。期間を表す「ぶり」のことだ。日本でも消費者物価指数は約40年ぶりの上昇率、ドル円は約32年ぶりの円安水準、円買い介入は24年ぶり、ニュースは連日「ぶり」で溢れた。なぜこのような状況に陥ったのか。この授業はニュースを活用しながら経済学の基礎を身につけることを目的とする。講師は報道機関で20年超にわたり日銀や財務省など経済分野を取材してきた。学問だけでなく、取材の現場で見てきたものも伝えていく。扱うテーマは国内総生産 (GDP)、インフレ/デフレ、金融政策、財政政策、成長政策、外国為替市場、株式市場などを予定している。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	東アジア経済と社会			授業形態	開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	East Asia economy and social				開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	温井 鋼哲			単位数	2単位		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				成績評価 方法・割合		レポート70%、 授業参加度30% (質問、討論参加)	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								10,000円
科目の内容	東アジア地域は日本にとって歴史的、そして現在と未来を考えるうえで最も重要な地域である。経済的に東アジアへの依存度は貿易で50%以上、投資においても半分以上である。そこで日本と東アジア諸国との国際関係や経済関係を中心に、これから日本が進むべき道を探求するのが本講座の目的である。本講座では日中関係、日韓関係、日本とASEANの関心に焦点を当てて、政治、経済、社会などの面から東アジアのことを勉強し、理解を深めるのに一助となることを目的としている。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール		第1回 イントロダクション：東アジアとは？	第2回 東アジアの歴史、現在と未来	第3回 「東アジア共同体」構想の歴史、現実と未来	第4回 北東アジア地域協力と経済統合	第5回 ASEAN経済共同体とその現実	第6回 東アジアの金融協力の現状と課題
		第7回 図們江デルタ地域の開発計画	第8回 現代の日中政治関係と経済関係	第9回 日本と朝鮮半島の関係	第10回 東アジアの中の中国	第11回 中華経済圏と中台関係	第12回 日中韓の対外援助	
		第13回 米中新冷戦および東アジアに与える影響	第14回 アジアハイウェイと東アジア	第15回 人物で見るアジア主義				
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-li.html				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	k-li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	マーケティング			授業形態		開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Marketing		①対面授業	○	開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	平岩 英治		単位数	2単位		成績評価方法・割合	期末レポート：内容の理解度を評価します。(50%) 小レポート：内容の理解度を評価します。(30%) 発言・記入シート、授業参加態度など：記入シートや発言での貢献度、授業参加態度などを評価します。(20%)	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					5,000円	20,000円	20,000円		
科目の内容	この授業では、マーケティングとは何かについて、組織（企業）活動における役割の点から学んでいきます。主に、STP (Segmentation, Targeting, Positioning) やマーケティングの4P (Product, Price, Place, Promotion) について、マネジメントの観点から考察します。また、商学関連の基礎となるものであり、各論の流通やサービスなどにおいて理解を深めることができるよう、総括的に講義を進めます。 主要なマーケティングの考え方や分析の枠組みを理解し、マーケティング志向に基づいた判断や考え方ができる力をつけることを目標とします。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	授業回数：15回 <授業の概要> 「1. ガイダンス・マーケティングの概要」 「2. マーケティングの概念」 「3. 事業機会の選択」 「4. 事業領域の選択」 「5. 標的市場の選択」 「6. 競争分析」 「7. 製品対応」 「8. 価格対応」 「9. チャネル対応」 「10. プロモーション対応」 「11. 競争対応、消費者行動」 「12. サービス・マーケティング、関係性マーケティング」 「13. ソーシャル・マーケティング、市場データ分析」 「14. 事例研究」 「15. 総括（まとめ）」							
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/13309.php/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	h.hiraiwa@hokurikugakuin.ac.jp				

科目名	地方財政論			授業形態		開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Local Public Finance		①対面授業	○	開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	斎藤 英明		単位数	2単位		成績評価方法・割合	レポート評価	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	地方自治体の経済活動を観察するうえで必要となる経済理論、現実の制度を中心に学修する、また、それらを学んだうえで、現在行われているさまざまな政策が当該地域住民にとって、あるいは自分にとって有効な政策となっているか否か、有効でないとするならば改善点はどこにあるのか考えられる力を身につける。 日本の場合、中央政府と地方自治体は地方交付税や国庫支出金などによって強く財政的に関係している、また、配分される行政事務は中央政府に比べ地方自治体は多く、私たちの日常に密接したものも多い。この科目では中央政府と地方自治体の財政関係に着目し、地方財政計画のもつ重要性を理解する、そのうえで、中央政府にとっては歳出、地方自治体にとっては歳入である地方交付税(交付金)がもつ影響を観察し、制度および運用方法を理解することで、財政関係を整理、理解する。 これらを理解したうえで、近年さまざまな名称で謳われている自治体(地域)を活性化させる方法について考え、現在の制度の中でどのようなことが現実的に行えるのか、あるいはどのような制度を変化させなければならぬのかを考え、提示できるようにする。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	全15回							授業資料はUCIポータルで配信。
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	文学（史記を読む）			授業形態	開講期間	4月10日～7月31日			
	英文科目名	LITERATURE		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	三浦 哲志		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	課題レポート (80%) 出欠・授業態度 (20%)	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金城大学短期大学部で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					10,000円		20,000円	教員の指示に従う	10,000円
科目の内容	中国の著名な歴史書『史記』を取り上げます。『史記』は東アジア文化圏における共通の古典であり、史料価値の高さだけでなく文学性の高さから日本においても古くから読み継がれてきました。小説化・映像化された著名な人物・エピソードや人口に膾炙した言葉が数多く含まれており、読み物として面白いばかりでなく、現代を生きる私たちにも大いに参考になる内容であると言えます。 授業においては、長大な『史記』の中で特に有名な章を扱い、現代語訳で内容確認の後、解説を行います。また、理解を助ける映像資料の視聴も行います。『史記』の成り立ちや各章のあらすじについて理解し、古代中国の風習や現代まで伝わった故事成語について知ることを目標とします。受講者は、各章に登場する人物や地名についてテキストや配布プリントで確認しながら受講してください。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	授業回数15回							
授業担当教員紹介				URL	https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	miura@kinjo.ac.jp				

科目名	中国語入門Ⅲ			授業形態	開講期間	4月10日～7月31日			
	英文科目名	Approach to ChineseⅢ		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ピンインの基本（四声、子音、母音）を学んだ方				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	厲堅（レイ ケン）		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業参加度60%＋定期試験40%	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
									10,000円
科目の内容	本科目の受講対象者は一年ほどの中国語学習歴あり、ピンインと簡単な中国語簡体漢字を概ねクリアした方である（発音をやり直したい上級者も可）。 授業は発音の練習がメインで、今まで中国語発音にある癖を克服し、これから発音を確実に習得することに重点を置く。文法や語彙の説明は少ないが、受講者の質問には対応する。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	「スイスイ音読 入門中国語」 教員自作資料							
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	クラウド時代のハトソのレ			授業形態	開講期間	4月10日～7月31日				
	英文科目名	Technical Review of Hardware and Software for the Cloud-Oriented Generation		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン				
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛		単位数	2単位					
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認					
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	受講料	10,000円
科目の内容	<p>「ハトソのレ」とは、担当講師が研究や教育において新たに導入したシステムを使いこなせるようになるために実践している「ハードウェアとソフトウェアのレビュー」のことです。この講義では、電子回路作りを嗜み、マイクロコントローラ（マイコン）を使って電子回路を制御してクラウドと連携する際に必要となる「ハトソのレ」を行います。受講者は、ハードウェアやソフトウェアの専門家である必要は全くなく、むしろ電子工作に興味がある初心者を受講を歓迎します。</p> <p>講義では、Grove Beginner Kit For Arduinoを貸出し、実際にそれらを動かしながら学んでいただけます。そのために、ノートパソコンやデスクトップパソコンが必要になります。あわせて、本講義はオンラインで開講しますので、Web会議システム（Zoom）も使用できるようにパソコンやインターネットなどの機器・環境を準備してください。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	受講者は、受講する場所にあわせて、ノートパソコンやデスクトップパソコンを準備しておくこと。		
授業日程・スケジュール	講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。									
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	シェルスクリプト言語論1			授業形態	開講期間	4月10日～7月31日				
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming -1-		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	水曜日 4講時 19:10～20:40				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン				
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛		単位数	2単位					
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認					
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	受講料	10,000円
科目の内容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけのいるだろうか？ しかし、どのように学んで良いか分からない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？ などと言われても、何を学んで良いか分からない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」の基本的な使い方とそれを使ったビッグデータ処理について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に役立てることが出来ます。</p> <p>講義では、受講者は、自身のパソコンにこのPOSIX環境を構築し（主にWindowsパソコン使用者）、そこでシェルコマンドおよびシェルスクリプトの使い方を学びます。最終的にシェルスクリプトなどを使った自作のコマンドを作ってもらいます。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	受講者は、受講する場所にあわせて、ノートパソコンやデスクトップパソコンを準備しておくこと。		
授業日程・スケジュール	講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。									
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	社会学			授業形態	開講期間	4月10日～7月31日		
	英文科目名	sociology		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	高島 智世		単位数	2単位			
	定員数	30名		定員超過時の選考方法等	受付順			
	特別聴講学生等定員	若干名		科目等履修生定員	0名			
	シティカレッジ聴講生定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
							10,000円	
科目の内容	<p>私たちは、「複雑な社会」に生きています。「私」の行為が地球の裏側の人々にまで影響を与える可能性をもち、「私」の元には相反した情報や多様な価値観が流れ込んできます。</p> <p>「社会学」は、そうした現代社会の一員である私たちが、社会と個人を多層的に見るための「メガネ」を与えてくれると考えています。また現代の日本の姿についても理解することができるでしょう。この講義では、現代社会でクローズアップされている様々な事象や社会問題を題材にして、社会学の基本概念および「社会的なもの」の「見方」を学びます。</p> <p>毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。</p> <p>授業ブログでは、次回の授業のための準備課題（所要時間30分程度）を提示するほか、質問への回答、学生の小レポートの紹介とコメント、発展的学習に資する論文・記事、動画などの紹介などを掲載しています。必ず次回までにアクセスしてください。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>授業ブログのURL http://kinjosocio.seesaa.net/ IDはsocio パスワードは4400</p>	
	授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	f-chise@g.kinjo.ac.jp						

水

前期

シティカレッジでの講義

科目名	地域と文学			授業形態		開講期間	4月12日～8月2日		
	英文科目名	Relationship between region and literature			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	金曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	水洞 幸夫		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	数回の課題と、期末のレポート。	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 レポート 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	主に金沢を舞台にした近・現代の小説を読み、その風土が作品にどう活かされているか、という点を中心に作家の構想を分析していきます。 創作も導入して、自らの考えた小説と作家の作品を比較検討して、その特徴を明らかにします。 扱う作家としては、泉鏡花、徳田秋声、室生犀星、井上靖、杉森久英や、唯川恵など現在活躍中の作家も予定しています。								
	授業日程・ スケジュール	① 近代文学と金沢 ⑥⑦ 室生犀星の文学 ⑫⑬ 金沢に旅した文学者の文学		②③ 泉鏡花の文 ⑧⑨ 四高出身者の文学 ⑭ 金沢出身の戦後作家		④⑤ 徳田秋声の文学 ⑩⑪ 金沢に住んだ文学者の文学 ⑮ まとめ		その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		suido@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気澁刺」			授業形態		開講期間	4月12日～8月2日		
	英文科目名	Ishikawa, a food treasure trove: "Eat fish and feel energetic"			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	金曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義ごとのレポート	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	「ヒトはなぜ眠るのか?」「ヒトに限らず、動物も眠る」これは永遠のテーマともいえます。「睡眠」は成長や健康などに影響を及ぼし、睡眠不足は高血圧や糖尿病、動脈硬化といった生活習慣病の原因になるともいわれています。しかし、現代社会において「睡眠」は日本人の5人に1人が、睡眠時に何らかの障害を抱えているとされ、日本人の睡眠時間は欧米諸国と比べると短く、特に女性ではその傾向が顕著であるというデータもあります。しかしながら「睡眠」は「時間」も大切ですが「質」の良さが最も重要です。理想的な「睡眠」を得るにはどうしたらいいのでしょうか?皆さんと一緒に考えていきたいと思います。理想的な「睡眠」を得るにはどうしたらいいのでしょうか?皆さんと一緒に考えていきたいと思います。 本講義では、都市エリア産学官促進連携事業「海洋性バイオマス利活用技術の開発」で得られた研究成果を基に「睡眠のメカニズム」の一部を詳説すると共に、食と健康を考えます。特に、全国の健康寿命ランキングにおいて、男性(72.67歳)5位、女性(75.18歳)16位の石川では何を食べているのか?石川県の食が何故?どうして健康に良いのか?「食の宝庫としての石川」を紹介すると共に、食べ物(食品:五大栄養素)が私達の体の中でどう作用するのか?について研究成果と併せて考えていきます。								
	授業日程・ スケジュール	講義内容: ①:「健康」-栄養と健康・疾患 ③:「健康」-睡眠とは?(その役割) ⑤:「健康」-ジベプチド・カルノシンの不思議 ⑦:「健康」-魚を食べて元気澁刺		②:「健康」-スポーツ(運動)と健康 ④:「健康」-海洋性バイオマスからの睡眠物質の発見 ⑥:「健康」-食の宝庫石川と食文化 ⑧:「健康」-健康寿命を延ばすためには?					その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業担当教員紹介		URL		https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	英文法の理解と指導法			授業形態		開講期間	4月13日～8月10日	
	英文科目名	Comprehension and Teaching Methods of English Grammar		①対面授業	○	開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	英語教員(塾・予備校含む)を希望する方、英語教員として働かれている方向けの授業です。			③対面・オンライン併用	○	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受講定員等	担当教員	川村 拓也		単位数	2単位		成績評価方法・割合	①文法理解に関する活動・議論への参加・貢献:30% ②言語活動への参加・貢献:30% ③言語活動のふりかえりへの参加・貢献:40% ①③:自分の意見を述べることや、他者の意見を引き出すことを求める。 ②:学習者の視点で活動に参加することを求める。 具体的な評価基準については初回授業で説明する。
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
								10,000円
科目の内容	【目的】 英文法に関する英語教師としての専門的知識を身につけ、さらにそれを教えるための知識やスキルを身につける。 【概要】 学校英文法に含まれる複数の文法項目について、「形式・意味・機能」の3側面や「意味順英文法」の観点から理解・整理することを試みる。また、文法を活用する言語活動・コミュニケーション活動を学習者の視点で体験し、活動の価値を理解したり、より良い活動に改善する視点を得ることを目指す。 【授業の進め方】 毎回、ターゲットとなる文法項目を指定し、その「形式・意味・機能」の捉え方や「意味順英文法」での整理をディスカッションを通して考える。その後、ターゲットとなる文法を学習者に使わせることを意図するコミュニケーション活動・言語活動を行い、その活動の価値や改善点についてディスカッションする。また、受講者の希望に応じて受講者の考案した言語活動に関する検討も行う。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	01. 英文法の形式・意味・機能、意味順英文法、言語活動とは何か 03. 完了相 04. 進行相 05. 法助動詞 06. 受動態 08. 動名詞 09. 分詞 10. 接続詞 11. 比較構文 13. 疑問詞 14. 仮定法 15. 全体のまとめ・ふりかえり			02. 過去時制・現在時制 07. to不定詞 12. 関係詞			※変更になる可能性あり
授業担当教員紹介		URL		https://tkawamura.notion.site/e11dc3b16c164f51b2af67b0c2f921a2?pvs=4				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		t-kawamura@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	大学・企業での知的財産 (産業財産権編)			授業形態		開講期間	4月13日～8月10日	
	英文科目名	Intellectual Property in Universities and Companies (Industrial Property Right)		①対面授業	○	開講時間	土曜日 第3講時 15:20～16:50	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用	○	開講場所	オンライン	
受講定員等	担当教員	木藤 聡一		単位数	2単位		成績評価方法・割合	毎回の小レポート
	定員数	100名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
								10,000円
科目の内容	日本は2000年代に入ってから、「知的財産立国」と銘打って、「知的財産」に関わる産業に力を入れています。技術的なアイデアである「発明」、車のデザインなどの「意匠」、著名なブランドなどの「商標」、本やゲームソフトなどの「著作物」は、全て知的財産です。これらの知的財産を保護する法律として、それぞれ「特許法」「意匠法」「商標法」「著作権法」などがあり、それらを総称したのが「知的財産法」です。 本講座では、これらのうち「特許法」「意匠法」「商標法」などの「産業財産権法」を扱います。特許権、意匠権、商標権などの産業財産権を数多く扱う現場である大学や企業で、産業財産権に正しく配慮できるようになるために、産業財産権に関する基礎知識を身につけることを目指します。それに加えて、具体的な場面において産業財産権に関する問題点を発見する能力や、その問題点を解決する能力を養うことを目指します。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介		URL		https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	石川未来プロジェクト I			授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載		
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa I		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	チーム内での円滑なコミュニケーション能力を必要とする				開講場所	後日、指示する		
受講定員等	担当教員	篠田 隆行		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生等定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断		科目等履修生定員 0名				①チーム活動の取組状況 (出席を含む) ②成果発表 (中間・最終) ③レポート・報告書 (中間・最終) ④学習の取組意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー (利害関係者) に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ (未来テーマ) は3年に1度変更する。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネーターを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネーターは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネーターに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 10月 アイデアの具象化 2月 成果発表 (コンソーシアムの活動として重要な位置づけ) なお、予定は変更されることがある。		5月 <1年生が参加する可能性あり> 7月 中間発表 11~12月 社会実装ほか		8~9月 自主活動 1月 報告書作成		
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail kadai@ucon-i.jp				
その他 <small>以下の履修条件の遵守を求める。 チームで活動する。応募は個人であっても、科目内でチームを組成する。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮する、所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成される。1年を通して活動する。4~7月、10月~2月の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができる。 原則的に、活動途中の辞退はできない。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減するが、科目単位相当の活動を求める。</small>								

科目名	石川未来プロジェクト I			授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載		
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa I		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	チーム内での円滑なコミュニケーション能力を必要とする				開講場所	後日、指示する		
受講定員等	担当教員	山岸 邦彰		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生等定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断		科目等履修生定員 0名				①チーム活動の取組状況 (出席を含む) ②成果発表 (中間・最終) ③レポート・報告書 (中間・最終) ④学習の取組意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー (利害関係者) に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ (未来テーマ) は3年に1度変更する。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネーターを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネーターは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネーターに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 10月 アイデアの具象化 2月 成果発表 (コンソーシアムの活動として重要な位置づけ) なお、予定は変更されることがある。		5月 <1年生が参加する可能性あり> 7月 中間発表 11~12月 社会実装ほか		8~9月 自主活動 1月 報告書作成		
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail kadai@ucon-i.jp				
その他 <small>以下の履修条件の遵守を求める。 チームで活動する。応募は個人であっても、科目内でチームを組成する。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮する、所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成される。1年を通して活動する。4~7月、10月~2月の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができる。 原則的に、活動途中の辞退はできない。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減するが、科目単位相当の活動を求める。</small>								

科目名	創造的復興論			授業形態	開講期間	5-7月を予定		
	英文科目名	Disaster Recovery and Creative Revitalization		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	オンデマンド型講義のため、開講曜日 時限を指定せずランダムに視聴		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	佐々木 康成		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数 制限なし 特別聴講学生等定員 制限なし シティカレッジ聴講生定員 制限なし	定員超過時の選考方法等 科目等履修生定員 0名				各回のオンデマンドムービーで課される 課題の評価100%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	2024年1月1日能登半島を震源とする震度7の地震は、能登半島をはじめとする石川県内とその周辺地域に甚大な被害をもたらしました。この人知を超える大災害からの復興とともに、本学では、創造的な大学として「能登半島の創造的復興とともにあゆみ」、地域創生に貢献する全学的な取り組みを推進します。そこで、「創造的復興論」を開設し、各専門分野の研究者が災害、復興、保障、法律、観光、文化、歴史、教育、労働、身体、情報など多角的な視点から能登半島の復興を創造的に考える授業を行います。社会や文化とともに人間のあり方や捉え方について考え、創造する機会を担保するための復興について考える機会となることを期待しています。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) テキストは使用しない 参考書となる図書、文献 等は授業内で紹介する	
授業日程・ スケジュール	オンデマンド授業なので、各授業回のムービーを順次でもランダムでも視聴できるようにする。							
授業担当教員紹介	URL	https://www.seiryo-u.ac.jp/u/outline/teacher.html						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	thematicstudies1@gmail.com						

科目名	ゼミ／角間の里山づくり 春編			授業形態	開講期間	4月10日～6月5日		
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Spring		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」		
受講定員等	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位			
	定員数	15名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。 角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。 毎回の授業終了後には、授業記録を作成し、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。 春期の活動内容は次の活動を含む。 里山歩き、タケノコ掘り、ササ刈り、竹の伐採、竹林整備、竹細工など。 また、次の内容について講義する。 「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	授業日程案 (天候等により変更する可能性があります) 4/10 ガイダンス・里山ビンゴ 4/17 講義「里山とは」 4/24 タケノコ掘り 5/8 竹林整備 5/18 ササ狩り 5/22 竹食器づくり 5/29 実生盆栽づくり 6/5 流しそうめん						
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	様相論理入門			授業形態	開講期間	4月8日～6月3日		
	英文科目名	Introduction to Modal Logics		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	月・木曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学角間北地区 (教室はメール (hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp) でお問い合わせください)		
受講定員等	担当教員	足立 英彦		単位数	2単位			
	定員数	特に定めない		定員超過時の選考方法等	特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う
科目の内容	いくつかの前提から一つの結論を導くことを推論と呼びますが、論理学は「何が正しい推論と言えるのか」を明らかにしようとする試みです。 その中でも様相論理学は推論の前提や結論に「・・・であることは必然的だ」「・・・であることは可能だ」といった様相表現を含んでいる推論を研究対象とします。 この授業では最初にすべての論理学の基礎である命題論理学と述語論理学を概観し、その後に様相論理学の初歩的内容について説明をします。 「論理的」とはどのようなことを意味するのかについて関心を持つすべての方の履修を歓迎します。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	教科書：大西琢朗『論理学』(昭和堂、2021年) 授業にはオンラインでも参加できますが、期末試験(6月3日の予定)は金沢大学で行います。 金沢大学以外の方の履修を歓迎します。期末試験は金沢大学に来て頂く必要がありますが、日時については相談に応じます。						
授業担当教員紹介				URL	https://law-kanazawa.info/			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日		
	英文科目名	Sociology in a Global World		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第2講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	眞住 優助		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	52名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 3名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生活動>Webシラバス (授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx ※授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							《教科書》 オリジナルテキスト (以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・ スケジュール	【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方やグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	コーヒーと社会1			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日		
	英文科目名	Coffee and Society1		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	中村 裕之		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	コーヒーに関連する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいた授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ること、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾 修三, 広瀬 幸雄) コーヒー学入門 (広瀬 幸雄, 圓尾 修三, 星田 宏司)	
授業日程・ スケジュール	全8回							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			hnakamu@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ビジネス・技術マネジメント戦略論			授業形態		開講期間	4月9日～6月4日		
	英文科目名	Strategy for Business and Technology Management		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	授業日程欄参照		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	受講を希望するいしかわシティカレッジ参加高等教育機関の学生は、下記E-mailアドレスへ連絡して履修の許可を得た上で、R6.4.12(金)までに、金沢大学角間キャンパス自然科学本館B2階の理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。								
受講定員等	担当教員	木綿 隆弘 等		単位数	1単位		成績評価方法・割合	・オンデマンド教材ごと的小テスト及び講義に関するレポートで評価します。 ・成績は合・否・放棄で評価します。	
	定員数	未定 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 若干名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：令和6年3月1日～3月13日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>本講義は、ビジネスモデルの構築や商品企画を検討する上で重要となるロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング、クリエイティブシンキング、デザインシンキングを理解し、課題設定力、発想力、分析力、創造力などの強化を目指す。</p> <p>さらに、技術マネジメント (MOT) の背景と必要性を学び、MOTの観点から適切な解決策の検討が出来ることを目指す。</p>								
授業日程・スケジュール	<p>オンデマンド講義 (7回分) ごとの受講締切、及び技術マネジメントに関する講義の実施日は、受講者にお知らせします。</p> <p>なお、技術マネジメントに関する講義は、対面又はオンラインで受講できます。</p>								
授業担当教員紹介	URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2273							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	kiwata@se.kanazawa-u.ac.jp							

科目名	地域協創のアンテナ			授業形態		開講期間	6月14日～8月2日		
	英文科目名	Antenna for Regional Cooperative Creation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	金曜日 第2講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	受講を希望するいしかわシティカレッジ参加高等教育機関の学生は、下記E-mailアドレスへ連絡して履修の許可を得た上で、R6.4.12(金)までに、金沢大学角間キャンパス自然科学本館B2階の理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。								
受講定員等	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位		成績評価方法・割合	各回の小レポート、最終回のレポートを併せて評価する。	
	定員数	80名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 若干名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>「地域協創のアンテナ」は、金沢大学のキャリア形成科目を大学コンソーシアム石川加盟高等教育機関の学生及び全国の学生を含むキャリアアップを目指す社会人に公開するものである。</p> <p>この科目は、北陸経済連合会及び日本経済団体連合会の協力を得て開講するものであり、北陸地域の企業と経団連企業からゲストスピーカーをペアで招聘し、二人が同じテーマについてそれぞれの立場からの話題提供するとともに、与えられた「問い」に沿って、対話的に話題提供する。</p> <p>この科目を貫くコンセプトは、「目標を持って夢中で働き (学び) 続ける」であり、ゲストスピーカーは「何を目標に働いているのか」、「会社 (働くこと) から何を求めているのか」、「自己成長のためにどんなアンテナを立て、何をキャッチしているのか」等の問いに対してお話しいただく。</p> <p>この科目の受講者には、「人は何を求めて働くのか」、「働くことを通じて何を求めているのか」、「働くことと学ぶことがどのように繋がっているのか」を理解し、自らの学ぶこと、働くことのマインドセット形成のヒントを得てほしい。併せて、どのような企業人とともに働きたいかを考えるヒントを掴んでほしい。</p>								
授業日程・スケジュール	計画中								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間	6月18日～8月6日			
	英文科目名	Sociology in a Global World			開講時間	火曜日 第2講時 10:30～12:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	眞住 優助		単位数	1単位				
	定員数	52名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	3名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生活動>Webシラバス (授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx ※授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
								《教科書》 オリジナルテキスト (以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・スケジュール	【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方やグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	コーヒーと科学1			授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間	6月18日～8月6日			
	英文科目名	Coffee and Science1			開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学			
受講定員等	担当教員	中村 裕之		単位数	1単位				
	定員数	100名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいた授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関連する健康産業の現状を知ることでキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
								なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾 修三, 広瀬 幸雄) コーヒー学入門 (広瀬 幸雄, 圓尾 修三, 星田 宏司)	
授業日程・スケジュール	全8回								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			hnakamu@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	4月12日～5月31日		
	英文科目名	Literature in Globalization				開講時間	金曜日 第4講時 14:45～16:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。S (達成度90%～100%)、A (同80%～90%未満)、B (同70%～80%未満)、C (同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可 (達成度60%未満)。具体的な評価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義時に指示をする。
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	この授業では実際に文学体験してもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編 (翻訳) を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください (授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説	第2回 中国語文学	第3回 ドイツ語文学	第4回 フランス語文学	第5回 英語文学 (イギリス)	第6回 英語文学 (アメリカ)	第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			satof@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	6月14日～8月2日		
	英文科目名	Literature in Globalization				開講時間	金曜日 第4講時 14:45～16:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。S (達成度90%～100%)、A (同80%～90%未満)、B (同70%～80%未満)、C (同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可 (達成度60%未満)。具体的な評価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義時に指示をする。
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	この授業では実際に文学体験してもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編 (翻訳) を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください (授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説	第2回 中国語文学	第3回 ドイツ語文学	第4回 フランス語文学	第5回 英語文学 (イギリス)	第6回 英語文学 (アメリカ)	第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			satof@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	4月11日～4月30日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	80名	定員超過時の選考方法等	受付順	成績評価方法・割合			
	特別聴講学生等定員	若干名	科目等履修生定員	若干名	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%			
	シティカレッジ聴講生定員	0名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する	
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	atsukowtnb@gmail.com						

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	6月12日～8月7日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	80名	定員超過時の選考方法等	受付順	成績評価方法・割合			
	特別聴講学生等定員	若干名	科目等履修生定員	若干名	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%			
	シティカレッジ聴講生定員	0名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する	
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	atsukowtnb@gmail.com						

科目名	海洋生化学演習（副題：臨海宿泊演習）			授業形態	開講期間	5月11日～5月12日			
	英文科目名	Marine Biochemistry		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 角間キャンパス			
受講定員等	担当教員	鈴木 信雄・関口 俊男・ 木谷 洋一郎		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業への積極性・貢献度 60%・ レポート 40%	
	定員数	20(学内18名)名 定員超過時の選考方法等 学内(18名)は抽選、学外は6名以内(1つの大学に付き2名以内、受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	タンパク質と遺伝子レベルの両面から一連の実験を行うには、時間を要する。そこで、集中講義で、一連の生化学実験を行う。実習では、食品をテーマにして、海藻を用いた薄層クロマトグラフィー、食品タンパク質の電気泳動、PCR法による遺伝子の増幅を行う。さらに実験の待ち時間等に、実験の応用例として教員の研究を紹介し、実験の面白さも体感させる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 震災により、能登での開催は難しく、角間キャンパスで開催することになりました。	
授業日程・ スケジュール	5月11日午前：オリエンテーション、海藻の色素抽出・分離、 5月11日午後：電気泳動によるタンパク質の分離、PCR法による遺伝子の増幅、 5月12日午前：食品生化学実験								
授業担当教員紹介	URL			http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」演習			授業形態	開講期間	8月予定（詳細は金沢大学に確認）			
	英文科目名	Exercise on "Monogramming and Big data processing" using a shellscript		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	集中講義（詳細は金沢大学に確認）			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学			
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなど で評価する。	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	最近、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんできた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上のさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなくなりました。そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけた「ものグラミング」という言葉で表現しています。 本講義では、手で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。併せて、POSIX環境におけるシェルスクリプトを用いてさまざまな大規模データ処理の方法などを演習します。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んでいきます。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 受講者は、ノートパソコンを持ってくること。 実習で使用する機材（小型のコンピュータや超小型のセンサなど）は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。	
授業日程・ スケジュール	8月の4日間で予定（夏季休業中）								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	防災学入門			授業形態	開講期間	9月17日～9月20日			
	英文科目名	Introduction to disaster prevention		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学			
受講定員等	担当教員	青木 賢人		単位数	2単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名				次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。 「S(達成度90%～100%)」、「A(同80%～90%未満)」、 「B(同70%～80%未満)」、「C(同60%～70%未満)」を 合格とし、 「不可(同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法) 本講義は、日本防災士機構が求める標準カリキュラムに相 当する授業をすべて受講することを単位取得要件とする。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	災害や防災・減災に関する基本的知識・技術をもって地域社会における防災活動や災害ボランティアに参加する人材の育成を目的とする。この授業を通じて、民間資格である防災士の取得を目指し、防災士取得後の活動に向けての展望を得る。防災士には、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待される。 この授業の履修を通じて、民間資格である防災士の取得を目指す。最終日に実施される防災士資格取得試験は授業の成績とは別であるが、受講者はこれを受験することを原則とする。この試験に合格すれば、防災士資格を得ることができる。 防災士取得後は、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待されるが、その際に必要となる基礎的な知識やスキルをこの授業を通じて身に付けることができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	9月17日(火)～9月20日(金) 内、1日は救急救命講習を含む。							日本防災士機構認定の テキストを利用する 本授業で必要な講義を受 講し、単位を取得したも のは日本防災士機構の防 災士資格の受験資格を獲 得できる。
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kentaoki@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	海の動物の探索演習(副題：臨海宿泊演習)			授業形態	開講期間	9月9日～9月10日			
	英文科目名	A marine exercise in Noto Peninsula		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 角間キャンパス			
受講定員等	担当教員	木谷 洋一郎・鈴木 信雄・ 関口 俊男		単位数	2単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	20(学年14)名 定員超過時の選考方法等 学内(14名)は抽選、学外は6名以内(1つの大学につき2名以内、受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名				提出物(70%) 参加態度(30%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	海の動物についてこれまで教科書で得た知識を、実際の生物を手で触れることにより生きた知識に変える。まず、海洋生物の分類学の基礎知識を講義する。その後、あらかじめ採取された多様な海洋生物を自ら図鑑等により分類し、種の同定を試みる。それが正しい種であるとわかった時は、スケッチをする。また、あらかじめ採取されたプランクトンを顕微鏡により観察、スケッチを行う。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	2024年9月9日～9月10日で開講予定							震災により、能登での開 催は難しく、角間キャン パスで開催することにな りました。
授業担当教員紹介				URL	http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	yki@se.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	応用生態工学			授業形態		開講期間	4月10日～7月30日		
	英文科目名	Ecology and Civil Engineering		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第1講時 9:00～10:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県立大学内講義室		
受講定員等	担当教員	一恩 英二		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	小テストと授業に対する意見・質問の 提出状況、期末試験の結果を総合的に 評価する。 講義回数3分の2以上の出席が必要。	
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	0名 科目等履修生定員 若干名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：2月1日～2月28日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				9,800円	28,200円	29,600円			
科目の内容	(目的) 応用生態工学は、人と生物との共存、生物多様性の保全、健全な生態系の持続を図るために、生態学と土木工学との境界領域において、新たな理論・知識・技術体系の展開を図る学問である。 本講義では河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方とその技術を数多くの事例にもとづいて解説する。 (到達目標) (1) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において生じている生態系の問題を説明できる。 (2) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方や技術を説明できる。 (3) 応用生態工学に関する用語を説明できる。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) (教科書) 必要に応じて資料を配布する。
	授業日程・ スケジュール	第1回目 概要、圃場地の水理環境と生物 第4回目 総合的土砂管理 第7回目 魚道の設計 第10回目 水田における生態系配慮(2) 第13回目 道路の生態系配慮 第16回目 期末試験	第2回目 湧水地と湧周辺における生物多様性の保全 第5回目 河川における生態系配慮 第8回目 水路における生態系配慮 第11回目 ため池における生態系配慮 第14回目 森林再生の試み	第3回目 多自然川づくり 第6回目 魚道の計画 第9回目 水田における生態系配慮(1) 第12回目 湖沼の生態系配慮 第15回目 都市公園における自然再生					
授業担当教員紹介				URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	これからの農業			授業形態		開講期間	4月11日～8月9日		
	英文科目名	Agriculture of th Future		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県立大学院生セミナー室D215, 実験室A118		
受講定員等	担当教員	村上 賢治 外3名		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	出席状況とレポート・試験の結果を総合的に評価する。	
	定員数	10名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	0名 科目等履修生定員 若干名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：2月1日～2月28日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				9,800円	28,200円	29,600円			
科目の内容	この科目では、イネなどの食用作物や、野菜、花卉などの園芸作物の生産における現状と課題、および今後の発展の方向性について解説する。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	1～3回 野菜園芸学の基礎、野菜生産の現状と課題、今後の発展の方向性などについて解説する。また、野菜の栽培土壌や品質の分析に関する基礎的な実験・実習を行う。(村上賢治) 4～7回 花卉生産の現状と課題について講義するとともに、基礎的な実験・実習を行う。(今村智弘) 8～11回 作物生産の現状と課題について述べるとともに、遺伝子レベルの先端的な研究から石川県ならではの応用的な研究までいくつかの話題を取り上げわかりやすく講義する。(坂本知昭) 12～15回 イネ(コメ)栽培の行われる水田の持つ高い生産力や持続可能性について解説し、それらを最大限に生かすための様々な取組みを紹介する。(塚口直史) 16回 期末テスト(村上賢治)							
授業担当教員紹介				URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

提供機関：金沢工業大学

科目名	航空機の設計開発			授業形態		開講期間	6月中旬～8月上旬 (金沢工業大学へ確認)		
	英文科目名	Aircraft Design		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第5時限 17:05～18:45		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢工業大学		
受講定員等	担当教員	橋本 和典		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	提出されたレポート、小テストと 出席状況によって成績評価します。	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢工業大学で確認				受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				10,000円		24,000円			
科目の内容	航空機の設計開発について、その概要を理解することを目標とします。 まず最初に、技術者やパイロットとコミュニケーションをとるために必要な言葉を学びます。 次に、概念設計を軸として、必要な技術活動とその概要を学びます。 最後には、トピックス的に、現代の航空機にとって不可欠な技術である「飛行制御」について、その特質 を学びます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
	授業日程・ スケジュール								
授業担当教員紹介			URL	https://kitnet.jp/laboratories/labo0182/index.html					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	kazunori_hashimoto@neptune.kanazawa-it.ac.jp					

提供機関：金沢学院大学

科目名	健康科学			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Health Sciences		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	藤原 勝夫		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	2/3以上の出席と定期試験で60点以上の 得点を必要とする。	
	定員数	180名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				10,000円	35,000円	32,000円			
科目の内容	スポーツにおける人体の神経・筋肉の働きによって生まれる運動について、人体の生理機能、エネルギー代謝、筋活動、運動調節等の側面から学ぶとともに、スポーツ活動での減量法やトレーニング法について学ぶ。 到達目標としては、肥満対策や運動障害予防につながる運動療法、およびエネルギー代謝系、筋・神経系に関する理解を深めること、さらにその知識の健康および各種スポーツ場面への応用ができることを目指す。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
	授業日程・ スケジュール		授業計画は、以下の通りである。 01 現代社会における運動の位置づけ 02 体力と健康 03 スポーツにおけるトレーニングの必要性 04 運動におけるエネルギー代謝 05 運動におけるエネルギーの回復過程 06 運動時の筋活動 07 筋の収縮特性と筋繊維組成 08 運動強度の測定法 09 脂肪量の測定と減量法 10 トレーニングの原理とトレーニング法の基礎 11 エネルギー系に焦点を当てたトレーニング法 12 筋系に焦点を当てたトレーニング法 13 ウォーミングアップ 14 日常生活と体力 15 からだづくりの実践						教科書 「改訂 身体活動と体力 トレーニング」 藤原 勝夫、外山 寛、 朝倉書店
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

前期

機関講義

科目名	国際理解教育概論			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	International Education		①対面授業	○	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	多田 孝志		単位数	2単位		成績評価方法・割合	レポート30% 発表30% 資料作成40%	
	定員数	90名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生等定員	5名		科目等履修生定員	5名				
	シティカレッジ聴講生定員	0名							
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				10,000円	35,000円	32,000円			
科目の内容	地球時代・多文化共生社会が、教育にもたらす変化について多様な事象を素材に論説する。また、国際理解教育に関わるさまざまな論の検討を通して国際理解教育の概念を考察し、論ずる。国際理解教育の理論・実践研究の経緯と最新の状況について、多様な論文・実践事例を紹介しつつ解説する。さらに、多様な人々との共生に不可欠な技能としての対話力の重要性を論じ、実習により技能を習得させる。また、ユネスコの国際理解教育の経緯、国際理解教育の多様な実践、持続可能な開発のための教育、ラーニングコンパスの概念などについてもその意義について解説する。地球的課題についてアクティブ・ラーニングを多用し、グループが協同する調査をさせ、21世紀型能力が示す、深い思考力、主体性、対話力の育成を目指す。ことにグローバル対話論について概念と活用方法、習得の手立てについて演習を中心に取り上げる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-tada/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	tada@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	地域経済論			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Regional Economics		①対面授業	○	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	豊田 欣吾		単位数	2単位		成績評価方法・割合	主として最終レポートにより評価	
	定員数	150名		定員超過時の選考方法等	小レポート				
授業料等	特別聴講学生等定員	若干名		科目等履修生定員	若干名				
	シティカレッジ聴講生定員	0名							
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				10,000円	35,000円	32,000円			
科目の内容	私達の日々の生活を支える地域における経済活動が、どのような諸要因によって規定され、住民生活にどのような影響を与えているのかについて考察する。その際、日本経済全体の構造や国および地方自治体の経済政策と、地域経済との関連について学ぶ。また、それによって地域の経済問題を解決し、地域経済の発展を図るための施策の方向性について考える力を養う。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/economic-toyoda/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	toyoda@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	心理学概論A			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認								
	英文科目名	Introduction to Psychology A		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認								
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認								
受講定員等	担当教員	中崎 崇志・室橋 弘人		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	定期試験、中間テスト、毎回の振り返りの内容による総合評価によって決定する。評価の割合は、定期試験(筆記)および中間テスト(オンライン)80%、毎回の振り返りとコメント20%とする。							
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名													
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料						
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用							
					10,000円	35,000円	32,000円								
科目の内容	心理学は、テレビや週刊誌にあるような占いではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。心理学概論Aでは、現代に至る心理学の発展の歴史に加えて、感覚と知覚、学習、認知、言語・思考、社会の各分野について、科学としての心理学における基本的な知識を習得する。本講義の到達目標は、以下の通りである。 ①心理学の成り立ちについて、現代に至る心理学の変遷を説明することができる。 ②人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、感覚・知覚、学習、認知、言語・思考の各分野の基礎知識を習得し、人間の認知機構の最も基礎的な部分について説明することができる。 ③人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、人の社会的行動とその背景、個人が他者・社会から受ける影響について説明することができる。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教科書として サトウタツヤ・渡邊芳之 2019『心理学・入門：心理学はこんなに面白い(改訂版)』有斐閣を使用する。						
	授業日程・スケジュール	第01回 (4/5) 心理学史(1)	第02回 (4/12) 心理学史(2)	第03回 (4/19) 心の生物学的基礎	第04回 (4/26) 感覚・知覚(1)	第05回 (5/10) 感覚・知覚(2)	第06回 (5/17) 学習と行動(1)	第07回 (5/24) 学習と行動(2)		第08回 (5/31) 記憶(1)	第09回 (6/7) 記憶(2)	第10回 (6/14) 言語・思考(1)	第11回 (6/21) 言語・思考(2)	第12回 (6/28) 言語・思考(3)	第13回 (7/5) 社会と個人(1)
授業担当教員紹介				URL											
ホームページ・メールアドレス等				E-mail											

科目名	心理学概論B			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Introduction to Psychology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	前川 浩子・大上 真礼		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	毎回のリアクションコメントおよび 期末試験	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	心理学は、人の心を覗き込むような読心術ではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。「心理学概論B」では、心理学の研究手法、発達に関する諸理論、人の行動の生起や維持(動機づけ・感情)個人差(パーソナリティ・知能)、心の健康、心の不適応とその援助について、基本的な知識を習得することを目的とする。授業はスライドと配布資料を用いて進める。到達目標は以下の通りである。 ①人の心の基本的な仕組みや働きと実証的に調べる方法について理解すること ②発達に関する理論について説明できるようになること ③人の行動を引き起こしたり、維持する要因について説明できるようになること ④人の個人差を説明する概念について説明できるようになること ⑤人の心の健康や不適応に関する理論について説明できるようになること ⑥人の心の問題の回復、援助について理解すること								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) サトウタツヤ・渡邊芳之『改訂版 心理学・入門 心理学はこんなに面白い』有斐閣アルマ 2019
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		maekawa@kanazawa-gu.ac.jp			

科目名	情報マネジメント (テクノロジー)			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Information Management (Technology System)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	松田 聡浩		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	150名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	経営における情報の活用について、経営学の主な話題のひとつである意思決定と問題解決における情報の利活用を中心に学ぶ。 具体的には知識ベース技術、意思決定支援システム、エキスパートシステム、ナレッジマネジメントなどの先端的活用方法、経営情報を活用した顕在・潜在する問題の明確化、種々の問題解決技法による情報のビジュアル化と情報共有などについて理解を深める。 特に、コンピュータの基礎理論やコンピュータシステム、技術要素（データベースやセキュリティ技術）などテクノロジー系について学習する。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール						<ul style="list-style-type: none"> ・初回授業において教科書を指定します。 ・ノートパソコンを毎回の授業に持参してください。資料等の参照、小テストの受験、出欠の記録に使用します。 	
授業担当教員紹介			URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/econinfo-matuda/				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	a-matsuda@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	日本語学特殊講義			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Japanese rhetoric techniques		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	寺田 智美		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	50名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	【講義概要と目的】 日本語を彩るさまざまな表現技法について知り、ことばの芸術をより深く味わうための力を身につける。表現技法としては、比喩・擬人・倒置・反復・反語・対句・掛詞・縁語などを扱う。同時にそれらの技法を使って、自分の考えや印象をより効果的に、魅力的に伝える表現も追求していく。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	【到達目標】 ・さまざまな表現技法を味わうことができる。 ・表現者が使用する各種技法をとおして、表現者の表現意図をくみ取ることができる。 ・各種表現技法を使って、文章を書くことができる。						<ul style="list-style-type: none"> ・古典作品も扱うので、必要に応じて古典文法の参考書、古語辞典などを用意されたい。 	
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	teradato@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	色彩学			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Science of color		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	広根 礼子		単位数	2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	100名 定員超過時の選考方法等 受付順				小テスト30%、 演習課題30%、 学習意欲および授業への関わり度40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シテカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認		
					検定料	入学料	授業料
				10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	色には相手に与える特定のイメージや無意識に働きかける心理効果がある。 色の特性を理解し、人間の目が色を認識する仕組みやその性質について学ぶ。 色彩学はインフォメーションとインテリジェンスを背景にした現代の情報科学であり、その研究対象は色 彩史、色彩視知覚、色彩心理、色彩デザイン、色彩環境など人間尺度に関わって広い。 本講義により、色彩の知識を深め、美術文化の創造と応用に役立てることが目標である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
							テキストと配色カードを 使用する ※初回授業で説明
授業日程・ スケジュール	第01回 「色のみえるしくみ」について 第04回 配色カード使用した色相演習 第07回 色彩調和(色相) 第10回 色の視覚効果 第13回 流行色 リサーチ	第02回 加法混色と減法混色 第05回 配色カード使用したトーン演習 第08回 色彩調和(トーン) 第11回 ファッションと色彩 第14回 流行色 ディスカッション	第03回 色の分類と三属性 第06回 配色カード使用したヒュートーンサークル演習 第09回 色の心理効果 第12回 インテリアと色彩 第15回 まとめと到達の確認、授業総括				
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-hirone/				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail						

科目名	国際物流論			授業形態		開講期間	9月30日～2月3日		
	英文科目名	International Logistics		①対面授業	○	開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	経済学や経営学の基礎的な知識や国際的な事象に関心があることが望ましい。			②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	辰巳 佳彦		単位数	2単位		成績評価方法・割合	毎講義の小レポート (感想・質問など): 30点 中間レポート: 20点 期末レポート: 50点	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
科目の内容	日本は島国であり、国際的な物の流れは当然国民全員の生活に影響してくる。石油がどのようにして運ばれ、どこに備蓄されているのか。日々の生活で食している食品はどうやって運ばれてきているのか。船なのか飛行機なのかどんな港が良いのか、どこの空港が良いのかどれが効率的なのかといったことを経済学や経営学の視点で主として学ぶ。いわゆるグローバルな時代を考えるとという側面もあることから、経済学や経営学だけでなく、そのほか広く国際的な事象に関心がある場合の受講生も広く歓迎する。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 購入を必須とはしないが、以下を参考書とする。 ※1冊だけ購入するのであれば①を勧める ①平田燕奈ほか (2022) 「新国際物流論 基礎からDXまで」 晃洋書房 ②鈴木暁 (2017) 「国際物流の理論と実務【六訂版】」 成山堂書店 ③汪正仁 (2011) 「ビジュアルでわかる国際物流 (2訂版)」 成山堂書店
	授業日程・スケジュール	また、北陸地方が国際物流という面においてはどのような側面がみられるのかについても本講義を通じて考えるため、グローバルだけではなくグローバルな視点で地域や世界を捉えることができるようになるだろう。							
授業担当教員紹介		URL	https://researchmap.jp/rarinpa						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	ytatsumi@seiryu-u.ac.jp						

科目名	はたらく人のための健康と環境			授業形態		開講期間	9月30日～2月3日		
	英文科目名	Environmental and Public Health for Workers		①対面授業		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生および文系出身者でも可			②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位		成績評価方法・割合	毎回のまとめレポートによる。	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	志望動機				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
科目の内容	皆さんは、「はたらく (働く) と聞いたときにどんなことを思い浮かべますか? 職種、就職活動、アルバイト・正社員など雇用、収入、自己実現、社会貢献など、いろいろあるのではないのでしょうか? また、自分がはたらく時には、自身の価値観と重ね合わせて、何らかの目的を持って行っているのではないのでしょうか? この目的を実現するには、健康に「はたらく」ことが不可欠です。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	本科目では、「はたらく」と健康について、基本的なことを踏まえた上で、自分の職場・取引先・自分の生活必需品などに関連する、様々な職業において起こりうる健康障害 (業務上疾病といえます) とその予防法について、作業内容や環境との関連に触れながらお話しします。その際、少し知っているとう理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら、展開します。 また、受動喫煙のない職場、「はたらく」ことの生きがい、最近、盛んに言われている「健康経営」という、会社側から見た健康保持増進、「エイジフレンドリー」と呼ばれる人生100年時代の職場の安全と健康など、職場における健康保持・増進の新たな概念が登場しています。 はたらく人のための健康と環境について、一緒に考えていきましょう。							
授業担当教員紹介		URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	食卓から守る家族の健康			授業形態	開講期間	9月30日～2月3日																
	英文科目名	Protecting your family's health from the table		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第4講時 19:10～20:40																
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB																
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位																	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	講義を選んだ理由 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名																	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)														
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:																	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料													
								10,000円														
科目の内容	<p>「健康」とは、心身共に健全な状態であると共に、経済的にも豊かなことを意味しています。 本講義では、私たちが一生涯をかけて関わり合う「食」と「健康」をテーマとしてとり上げ、食事や食物に関する知識と選択力を身につけ、家族が健全で質の良い食生活を送れるようにするための教育(食育)を栄養素の役割から解説します。 また、「運動と健康」では、活動環境の安全、人間工学からの健康環境づくり、心を考慮した健康環境づくり、加齢を考慮した健康環境づくりについて皆さんと一緒に考えましょう。 さらに、住環境、生活環境と安全・健康、休息としての睡眠環境、働く環境と安全衛生などについても皆さんと共に考えていきたいと思ひます。 最後に、私たちの寿命は延び続け、現在「人生90年(平均寿命)」になろうとしています。しかし、自立した生活を送れる期間「健康寿命」が「平均寿命」より男性は約9年、女性は約12年も短く、支援や介護を必要とする期間が、平均で9～12年もあるということを意味しています。今後迎える超高齢社会に向け「平均寿命」ではなく、長い人生いつまでも元気に過ごすための「健康寿命」を延ばすには何が必要か?何をすれば良いのか?などなどを講義を通じて考え、理解して頂ければと思います。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>														
	授業日程・スケジュール	<p>講義内容:</p> <table border="0"> <tr> <td>01. 栄養と健康・疾患</td> <td>02. 糖質から学ぶ食育</td> <td>03. 脂質代謝から学ぶ食育</td> </tr> <tr> <td>04. タンパク質(アミノ酸)から学ぶ食育</td> <td>05. ビタミンから学ぶ食育</td> <td>06. ミネラルから学ぶ食育</td> </tr> <tr> <td>07. 運動と健康: ①呼吸と循環器系</td> <td>08. ②内分泌系と脳機能</td> <td>09. ③栄養とタイミング</td> </tr> <tr> <td>10. ④水分補給のタイミング</td> <td>11. 救急救命</td> <td>12. 医薬品の相互作用とその対応</td> </tr> <tr> <td>13. 食品との相互作用とその対応</td> <td>14. 食中毒と食品汚染物質</td> <td>15. 食品の変質と食品の保存</td> </tr> </table>							01. 栄養と健康・疾患	02. 糖質から学ぶ食育	03. 脂質代謝から学ぶ食育	04. タンパク質(アミノ酸)から学ぶ食育	05. ビタミンから学ぶ食育	06. ミネラルから学ぶ食育	07. 運動と健康: ①呼吸と循環器系	08. ②内分泌系と脳機能	09. ③栄養とタイミング	10. ④水分補給のタイミング	11. 救急救命	12. 医薬品の相互作用とその対応	13. 食品との相互作用とその対応	14. 食中毒と食品汚染物質
01. 栄養と健康・疾患	02. 糖質から学ぶ食育	03. 脂質代謝から学ぶ食育																				
04. タンパク質(アミノ酸)から学ぶ食育	05. ビタミンから学ぶ食育	06. ミネラルから学ぶ食育																				
07. 運動と健康: ①呼吸と循環器系	08. ②内分泌系と脳機能	09. ③栄養とタイミング																				
10. ④水分補給のタイミング	11. 救急救命	12. 医薬品の相互作用とその対応																				
13. 食品との相互作用とその対応	14. 食中毒と食品汚染物質	15. 食品の変質と食品の保存																				
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html																				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp																				

科目名	ジャーナリズムとメディアリテラシー			授業形態	開講期間	10月1日～1月21日				
	英文科目名	Journalism and media literacy				開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA				
受講定員等	担当教員	志田 義寧		単位数	2単位					
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:					
科目の内容	メディア不信が広がっている。その原因の一つに、正確な記事を書いていないという批判がある。では、正確な記事とは何か？事実に基づいていれば、それは正確であると言えるのか？ 事実は無教にあり、選択する事実によって、記事の内容はガラリと変わる。例えば経済分野では、記事を構成するピースは全て事実でも、実質か、名目か、起点をどこに置くか、比較対象を何にするかで、正反対の記事を書くことも可能だ。 記者の仕事は取材で集めた事実を積み上げ、本当のこと、すなわち真実を明らかにすることだが、事実と真実はイコールではない。 この授業は、ジャーナリズムの原則や課題等について理解するとともに、事実を見る目を養うことを目的とする。人間の認知能力には限界があり、常に合理的に判断しているわけではない。とりわけ誰もが持っている認知の癖（バイアス）は、フェイクニュースが拡散する一因にもなっている。 講師は2020年までロイター通信等の記者として20年超にわたり取材活動を続けてきた。形式的なジャーナリズム論ではなく、取材の現場から見えたものを伝えていく。							受講料	10,000円	
	授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp								

科目名	国際社会論			授業形態	開講期間	10月1日～1月21日				
	英文科目名	Sociology of transnational relations				開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB				
受講定員等	担当教員	温井 鋼哲		単位数	2単位					
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:					
科目の内容	本授業を通じて、一人の人間として、日本人として、または地球市民として、グローバル化する世界の中で、如何に国際社会を理解し、国際社会と付き合っていくかについて学ぶ。 国際社会には国家間の複雑な関係、そして国内における様々な民族・宗教による葛藤・紛争や戦争があり、世界的に貧困問題や経済格差、移民問題による対立、地球環境問題、ジェンダー問題、地域統合など様々な問題や課題について、わかりやすく講義するとともに、アクティブ・ラーニング形式で、受講者との双方向のディスカッションなどを重視することによって、受講者が楽しく国際社会の諸問題について勉強し、考えることができることを目指す。							受講料	10,000円	
	授業日程・スケジュール	第01回 イントロダクション 第02回 20世紀の国際関係をどう理解するのか 第03回 グローバリゼーション光と影 第04回 国際連合とSDGs 第05回 ヒトの移動問題をどう考えるのか 第06回 経済格差と貧困が再生産される構造をどう見るのか 第07回 人口問題と食糧問題とは？ 第08回 国際社会におけるジェンダー問題 第09回 現代の安全保障をどう読むのか 第10回 日本と東アジア経済統合 第11回 日本と朝鮮半島の関係 第12回 EUの経済と日欧経済関係 第13回 日米関係の歴史と現状 第14回 日中関係の歴史、現在と未来 第15回 期末発表							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	毎度PPT資料をもって講義 (UCIポータルに掲載)
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-li.html								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	k-li@hokuriku-u.ac.jp								

科目名	持続可能な開発目標と私たち				授業形態		開講期間	10月1日～1月21日		
	英文科目名	SDGs			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)							開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	斎藤 英明			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	レポート評価	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順			特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 0名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円	
科目の内容	この授業は、国際連合が提唱した17の目標に焦点を当て、受講生が持続可能な未来の概念を理解することを目的としている。 まず、SDGsの背景や目標に関する基本的な知識を講義し、各目標が解決を目指す世界の課題を学ぶ。 そして、持続可能なまちづくりや地方自治体への参画に焦点を当て、個人や組織がこれらの目標の実現にどのように貢献できるかを考察する。 地域や国の事例研究を通じて、現実の課題に対処する手法や成功事例に学び、実践的なスキルを養う。 最終的には、学習した知識とスキルを活かし、個別またはグループワークを通じてSDGs達成に向けた具体的な解決策を提案し、他の受講生と意見交換を通じてSDGsへの理解を深める。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 授業資料をUCIポータルで配信。		
授業日程・ スケジュール	全15回									
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp								

科目名	歴史学（中国史概説）			授業形態	開講期間	10月2日～1月22日			
	英文科目名	HISTORY（Chinese history overview）				開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00		
レベル ※語学は必須 （その他履修上の注意事項）				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	三浦 哲志				単位数	2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 若干名		シティカレッジ聴講生定員	若干名	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金城大学短期大学部で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	中国は長い歴史を持つだけでなく、日本と長く深い関係を持つ国であり、日本にとってその存在が今後ますます重要になることは確実です。しかし、その歴史、思想などについては、一部の人物・作品等を除いて、十分に知られているとは言えません。しかし、中国の「現在」を理解する上で、中国の「過去」を知ることは必要不可欠です。そのような観点から、中国に興味を持ち、中国を知ろうとする人に対して、そのための基本的な知識や考え方を提供することがこの講義の目的です。 講義においては、中国史全般、古代から現代にかけて、写真や映像を用いながら概説します。参加者の知識、興味に応じて、講義の難易度や内容は変化します。中国について基礎から学びたい人、既に中国について基礎知識を持ち、さらに詳しく学びたい人、どちらにとっても価値のある講義にしたいと考えています。参加者には、能動的な受講姿勢を持ち、この講義をきっかけにしてより深く学んでいくことを期待します。								
	授業日程・スケジュール	授業回数15回							
授業担当教員紹介				URL	https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	miura@kinjo.ac.jp				

科目名	中国語入門Ⅳ			授業形態	開講期間	10月2日～1月22日			
	英文科目名	Approach to ChineseⅣ				開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00		
レベル ※語学は必須 （その他履修上の注意事項）	ピンインの基本（四声、子音、母音）を学んだ方			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	厲堅（レイ ケン）				単位数	2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	10名 科目等履修生定員 0名		シティカレッジ聴講生定員	若干名	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	本科目の受講対象者は一年ほどの中国語学習歴あり、ピンインと簡単な中国語簡体漢字を概ねクリアした方である（発音をやり直したい上級者も可）。 授業は発音の練習がメインで、今まで中国語発音にある癖を克服し、これから発音を確実に習得することに重点を置く。文法や語彙の説明は少ないが、受講者の質問には対応する。								
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	ジェンダー			授業形態		開講期間	10月2日～1月22日		
	英文科目名	Gender Studies		①対面授業	○	開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業	○	開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	高島 智世		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	・平常点(授業前課題(所要時間20分程度)+授業終了10分前小レポート)で6割 ・特別課題 4割(4回)	
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 0名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
								10,000円	
科目の内容	ジェンダーとは、その社会で共有されている性別に対する考え方を指します。 この授業では、歴史社会的な視点から、家族、教育、労働、結婚、性暴力、性売買、性教育、性的マイノリティ等のトピックを通して、ジェンダーと性現象にまつわる問題について考えるための基本的な概念を学び、現代日本のジェンダー問題の状況とそれに関する論点について考えます。 毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。授業ブログでは質問に答えたり、学生の小レポートを紹介したり、発展的学習に資する論文・記事、動画などを紹介しますので、必ず次回までにアクセスしてください。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
									授業ブログのURL http://kinjogender.seesaa.net/ IDはgender パスワードは4400
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介		URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	f-chise@g.kinjo.ac.jp						

科目名	レジリエンス・ワークショップ ～人生を変えるあたりまえの魔法～			授業形態		開講期間	10月2日～11月27日		
	英文科目名	Resilience Workshop - The Ordinary Magic to Change Your Lives		①対面授業	○	開講時間	水曜日 4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業	○	開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	戸部 浩美・千原 裕香・ 後藤 亜希・西真 真理子		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	①活動の取り組み状況 (出席、毎回のレポートやアンケートを含む) 60% ②最終レポートとアンケート 40%	
	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名 科目等履修生定員 若干名				シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 3月1日～3月15日				受講料
								5,000円	
科目の内容	授業の目的: 「レジリエンス」という言葉を聞いたことはありますか? ストレスと同じように元々物理用語で、圧力を受けて変形しても元に戻る力を意味します。今では、心理的な意味合いだけでなく、組織や環境のレジリエンスも大きく注目されています。 このワークショップでは特に感情に焦点を当てて、自分自身や家族、周りの人とうまく付き合い、良い関係を築いていく方法を学び、実践トレーニングをします。レジリエンスはOrdinary Magic(当たり前の魔法)とも呼ばれています。あたりまえのことを大切にすることによって、自分や大切な人の人生をさらに輝かせる方法を身につけましょう。 授業内容: 参加型ワークショップで、講義、ペアワーク、グループワークを通して、楽しみながらレジリエンスを高める方法を学びます。大学生にとっては、近い将来のパートナーや子どもとの生活を想像しながらレジリエンスを鍛えることで良い準備ができますし、人生の様々な場面で役立つことでしょう。社会人の方にとっては、今直面している家族や職場の人間関係の問題の解決につながるヒントが得られることでしょう。エビデンスに基づいた、「自分と家族をハッピーにする方法」を一緒に学び、訓練していきましょう!								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール								授業日程: 10/2・9・16・23・30・11/6・27(水) 19:10～20:40 (11/13・20の両日、授業はなし) 第1回 オリエンテーション 第2回 将来の家族(今の家族)を思い描いてシナリオを書いてみる(事前学習) 第3回 レジリエンス 感情マネジメント 第4回 子どもとの関係を改善する 第5回 パートナーとの関係を改善する 第6回 自分自身との関係を強める 第7回 日々の生活における実践後の振り返り
授業担当教員紹介		URL	https://researchmap.jp/hiromi_tobe						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	tobejc@ishikawa-nu.ac.jp						

科目名	教育制度論			授業形態		開講期間	10月3日～1月23日		
	英文科目名	Educational System		①対面授業	○	開講時間	木曜日 第2講時 15:30～17:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員		崎浜 聡	単位数	2単位	成績評価方法・割合	①出席状況40%：授業の質問・感想、授業態度 ②レポート60%：授業で学習した内容(選択問題、論述)		
	定員数		30名	定員超過時の選考方法等			抽選		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認				受講料
				5,000円	20,000円	20,000円	10,000円		
科目の内容	<p>幼児教育における教育制度論です。 この講座では、保育者に必要な教育の制度、行政、法規に関する基礎的な歴史、用語・事実に関する知識を獲得することを目的としています。 講義では、教育制度の成り立ちと今日の学校教育制度を概観し、それらの基本的な問題を検討します。特に、幼児教育・保育制度の問題についてグループディスカッションを通して具体的に考察していきます。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 適宜プリントを配布します。 授業の中で推薦図書などを紹介します。</p>	
	授業日程・スケジュール	① オリエンテーション 授業の概要・10/3		② 教育制度について・10/10	③ 公教育の誕生について・10/17	④ 近代公教育制度の歴史1・10/24		⑤ 近代公教育制度の歴史2・10/31	⑥ 教育法規1・11/7
		⑦ 教育法規2・11/14	⑧ 教育法規3・11/21	⑨ 教育法規4・11/28	⑩ 幼児教育制度の課題1・12/5		⑪ 幼児教育制度の課題2・12/12	⑫ 幼児教育制度の課題3・12/19	
		⑬ 幼児教育制度の課題4・12/26	⑭ 幼児教育課題の事例検討・1/9	⑮ まとめ・1/16					
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/14677.php/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	sakihamah@hokurikugakuin.ac.jp					

科目名	楽しむための数学			授業形態		開講期間	10月3日～1月23日		
	英文科目名	Mathematics for fun		①対面授業	○	開講時間	木曜日 第2講時 15:30～17:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員		井上 具規	単位数	2単位	成績評価方法・割合	出席状況、授業態度、制作物、レポートなどを総合して評価する。		
	定員数		20名	定員超過時の選考方法等			受付順		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
							10,000円		
科目の内容	<p>数学は、「数式を使って計算をするやっかいなもの。」という認識が一般的ですが、音楽を楽しんだり、折り紙を折ったりといった日常の何気ない風景の中に数学が見え隠れしています。 ぜひ規則性や美しさを感じ取ってみましょう。 この授業では、できるだけ計算に頼らず(計算する場合は加減乗除程度)、見つけたことを整理したり、実際に手に取ることが出来る形にモノを作ったりしていきます。 数式を解くだけではない数学の多様性に触れ、感性を高めること、そして、手を動かしてモノを作る作業を通して理解の幅を広げることをこの授業の目標としています。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 定規、はさみ、のり、紙(A4用紙)をご用意ください。</p>	
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介			URL	https://www.kanazawa-med.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	t-inoue@kanazawa-med.ac.jp					

科目名	クラウド時代の「ものグラミング」概論		授業形態		開講期間	10月3日～1月23日			
	英文科目名	Lecture on How to Create and Coding Things for Network Native MAKERS.	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	木曜日 第3講時 17:30～19:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛	単位数	2単位	成績評価方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。			
	定員数	20名	定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	10,000円	
科目の内容	<p>最近では、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。</p> <p>このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなく、互いに渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」を掛け合わせた「ものグラミング」という言葉で表現しています。</p> <p>本講義では、手で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などを通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んでいきます。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>受講者は、ノートパソコンを持ってくること。実習で使用する機材 (小型のコンピュータや超小型のセンサなど) は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験を試してみてください。</p>		
授業日程・スケジュール	<p>講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。</p> <p>この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。</p>								
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

科目名	シェルスクリプト言語論2		授業形態		開講期間	10月3日～1月23日			
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming -2-	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	木曜日 第4講時 19:10～20:40			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛	単位数	2単位	成績評価方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。			
	定員数	20名	定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	10,000円	
科目の内容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけいるだろうか？しかし、どのように学んで良いかわからない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？ などと言われても、何を学んで良いかわからない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」を使ったプログラミング手法について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最新のプログラミング言語ほど派手なことではありませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows10、macOSなどをコマンドから操作するときにも使用できます。シェルスクリプトを十分に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を与えることができます。</p> <p>講義では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトについて、新しい視点で学ぶとともに、「すべてのUNIXで25年後も動く普遍的なプログラム」を書く方法について会得し日頃の問題解決に適用できるようになることを目標とします。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>受講者は、対面で受講する場合は、ノートパソコンを持ってくること。なお、オンラインのみで受講する場合は、受講場所にあわせてノートパソコンやデスクトップパソコンを使用すること。</p>		
授業日程・スケジュール	<p>講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。</p> <p>この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。</p>								
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

科目名	食生活と健康			授業形態		開講期間	10月4日～1月31日		
	英文科目名	Food Lifestyle and Health		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	新澤 祥恵 外8名		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義毎のレポート	
	定員数	40名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、肥満ややせ、メタボリックシンドロームなど食に関連する問題が多く提起されています。健康づくりには、「栄養」「運動」「休養」の3つのバランスが大切ですが、中でも、栄養（食生活）が基本的な問題といえます。 この授業では、今日的課題である「食育」「食の安心・安全」といった視点も踏まえ、次のテーマをとおして、これからの食生活の在り方を考えていきます。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・ スケジュール	第1回目の授業（オリエンテーション）時に毎回の授業内容をお知らせします。 1. 食物摂取と健康の概念 2. 栄養と栄養素 3. 食品成分とその機能 4. 日本人の食生活の変化と課題 5. 21世紀の国民健康づくり運動 6. 現代の食環境における諸問題								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	石川食文化の魅力と健康			授業形態		開講期間	10月4日～1月31日		
	英文科目名	The charm and health of Ishikawa food culture		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義ごとのレポート	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	石川県は、北陸地方の中部に位置し、東は富山県及び岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島となって日本海に突出した特徴的な地形を有しています。また、石川県の南は白山国立公園を源に発する手取川による肥よくな加賀平野、北は日本海に突き出た能登半島、県都金沢は日本でも有数の城下町で、歴史の面影を残す一方、近代的な街づくりも進んでいます。 南北にのびる石川県は、大きく二つの地域、能登と加賀（金沢・白山麓）に区分され、この二地域の風土の違いは社会・歴史的条件も含めそれぞれの特徴ある食文化を形成しています。中でも金沢市内は、石川県の中心地に位置し、江戸時代から代表的な城下町として「加賀百万石」の四季おりおりの行事とともに豊かな食文化が残されています。一方で、石川県は、日本の平均寿命が「90歳」に迫る中、都道府県別の平均寿命ランキングにおいて男性（81.04歳）12位、女性（87.28歳）13位であり、都道府県別の健康寿命ランキングでは男性（72.67歳）5位、女性（75.18歳）16位と最高水準です。特に、女性の平均寿命の市区町村別ランキングでは、石川県野々市市が88.6歳と5位に入っています。このような特徴ある地形が織りなす食文化が「健康寿命」とどのような関係があるのか？皆さんと一緒に考えてきましょう。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・ スケジュール	講義内容： 1. 「健康」－石川の食文化から考える栄養と健康 2. 「健康」－栄養と疾患：糖質代謝から学ぶ食と健康 3. 「健康」－栄養と疾患：脂質代謝から学ぶ食と健康 4. 「健康」－栄養と疾患：アミノ酸から学ぶ食と健康 5. 「健康」－栄養と疾患：ビタミン・ミネラルから学ぶ食と健康 6. 「健康」－能登地方の食料と食文化 7. 「健康」－加賀地方の食料と食文化 8. 「健康」－加賀料理の魅力 9. 「健康」－加賀料理をお食べて健康寿命を延ばす								
授業担当教員紹介	URL			https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	石川県の市町			授業形態		開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	Municipalities in Ishikawa Prefecture		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦・古畑 徹		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	3分の2以上の出席が前提。 評価はレポート100%。 (課題は具体的な地域を例に地域の課題解決や大学等との連携のあり方を提言するものを予定。よいレポートは関係の市町に送り提言として役立ててもらおう予定)	
	定員数 60名 定員超過時の選考方法等 受付順 (事前登録期間内に超過した場合は抽選) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
								無料	
				9,800円				28,200円	
								29,600円	
科目の内容	授業の目的及び学習目標：石川県の市や町が抱える課題を理解し、その課題解決の方策や今後の大学や学生と地域との連携のあり方を考える。 授業内容：石川県内の全市町から、現場で指揮を取る首長（市長・町長）や職員をゲストとして招き、それぞれの市町がどのような特徴を持ち、どのような課題を抱え、どのような取組をしているのか、あるいはどのような人材を求めているのか、について話してもらう。 また、石川県の地域振興に関係する職員や、各市町に入って地域の課題に取り組んでいる大学等の教員などにも話をしてもらう。 これらを通して県内の市町への理解を深めていく。								
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) ・本授業はオンラインと対面を併用するハイブリッド型の授業だが、日程によってはオンラインのみとなる場合がある。 ・まちづくりや地方行政に関心のある学生、あるいは地方公務員を目指している学生には、特に履修してほしい。 ・石川県による企画のため、社会人の受講料は無料である。また、県外者の受講も可で、単位が必要な場合は金沢大学の科目等履修生となる必要がある。								
授業日程・スケジュール	授業日程は、ガイダンスまでに確定し、大学コンソーシアム石川のHP等で公表する。 なお、能登半島地震の影響が長引いた場合には、不開講となることもあり得る。不開講の場合は、8月初旬に大学コンソーシアム石川のHPでお知らせする。								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			satof@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	食の科学			授業形態		開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	Introduction to food science		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	食品科学に興味のある人を対象とする。 高校レベルの理科の知識を一部必要とする					開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	松本 健司 外14名		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	単位取得のためには10回以上の出席とそれらについてのレポート提出（あるいは当日の小テスト受験）が必要である。 遅刻2回は欠席1回として扱う。 遅刻は15分まで認めるが、その後は欠席扱いとする。 いかなる事情でも欠席は欠席扱いにしない。	
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日				受講料
								10,000円	
				9,800円				28,200円	
								29,600円	
科目の内容	(目的) 食品には、個々の食品の属性として、一次機能（栄養機能）、二次機能（嗜好機能）、三次機能（生体調節機能）があり、さらに食を全体的視点から捉えるとき、食の安全性、食の供給、食と環境問題など、多くの側面とそれに応じた課題がある。 本講義ではこのような広い視点からの食に関する様々な研究や話題について理解する。 また、石川県の伝統食品や伝統野菜についても解説し、理解を深める。 (目標) ・食品の機能について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の製造・加工について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の安全性について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の流通について、概要および研究成果を説明できる。 ・石川県の伝統食品や伝統野菜について説明できる。								
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教科書は指定しない。 UCIポータルに、注意事項や講義資料、課題等が掲載されるので、必ず確認すること。								
授業日程・スケジュール	第01回 食品と医薬品（関口光広） 第03、04回 加齢レシコンの美味しさにせまる！～澱粉の性質を比べてみよう～（本多裕司） 第05回 食物繊維不足と生活習慣病について考える（長野隆男） 第07回 乳酸菌の大きな魅力（松崎千秋） 第09回 水の性質と食品の乾燥（島元啓） 第11回 私達の生活とアレルギー（西本壮吾） 第13回 神経伝達と食の機能（古城由美子） 第02回 腸の機能と病気について（東村泰希） 第06回 少子高齢社会とビタミン（小関春平） 第08回 身近なタンパク質のはなし（小椋賢治） 第10回 小さな微生物が果たす大きな役割（小柳喬） 第12回 身近な食と食中毒（中口義次） 第14、15回 食品の生体調節機能と機能性食品（松本健司）								
授業担当教員紹介	URL			https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	多様な栄養課題			授業形態		開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	Diverse of nutritional issues			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第2講時 13:30～15:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	川村 美笑子・大谷 千晴・木戸 康博 小林 勝義・鈴木 三枝・山本 武・渡邊 琢夫			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業への取組み (10%) 課題レポート (90%)
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>生命・健康の維持には栄養の適切な摂取が不可欠である。 生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、新たな健康問題が提起されるとともに多様な栄養障害が惹起している。 2025年問題（団塊の世代が75歳以上）、2040年問題（高齢者人口のピーク）、社会を支える現役世代への対応、持続可能な社会づくり、健康寿命のさらなる延伸により長寿を実現、医療費・介護費の削減、「だれもがより長く元気に活躍できる社会」を目指す食環境の整備、新感染症への対応（医療・福祉・行政）、食物アレルギーや新たに開発される機能性食品等への対応、正しい情報の発信、行動科学を利用した様々なアプローチ等、新たな健康問題は枚挙に暇がない状況にある。 多様な栄養課題についての理解を以下の観点から深める。</p>								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・食リズムや食べ方・脳機能と栄養（川村） ・生活の中の食品・食品アレルギー（山本） ・栄養と医療・介護・福祉（大谷） ・栄養と地域社会の取組み（小林） 				<ul style="list-style-type: none"> ・運動・スポーツと栄養（木戸） ・身体の構造や機能と病気（渡邊） ・地域住民の栄養（鈴木） 			
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	石川県の行政 ーいしかわの行政が目指すものー			授業形態		開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	Administration of Ishikawa Prefecture			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	土曜日 第2講時 13:30～15:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	河合 晃一			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業への貢献状況等 (50%) と、 期末レポート (50%) による。
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	無料
科目の内容	<p>本講義は、石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行い、地方自治に対する理解を深めることを目的とする。 具体的な学習目標は、地方自治・行政に関連する基礎的および実務的な知識を習得し、自ら地方自治や政策課題について深く考えることができるようになることである。 また公務員志望の学生については、行政の現場で活躍する関係者の生の声を聞くことで、将来のキャリア形成の参考になることを期待する。</p>								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	全15回の授業のうち、まずはじめの2回で地方自治に関する基礎的概要を講義した後、第3回から13回（もしくは14回）までは石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行う。最後の回は、まとめとレポート提出を予定している。講義スケジュールの詳細は、後日、確定次第知らせる。							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	金沢の歴史と文化			授業形態	開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	The History and Culture of Kanazawa		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第2・3講時 13:30～16:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川四高記念文化交流館2階 多目的利用室3 (予定)		
受講定員等	担当教員	松永 篤知・古畑 徹		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 (事前登録期間内に超過した場合は抽選) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 5名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
					9,800円	28,200円	29,600円	無料
科目の内容	金沢市の様々な文化施設をめぐり、その施設の学芸員による解説講義を受け、その案内で各施設の見学・体験学習を行う。 2時限連続の講義で、前半は解説講義、後半は見学・体験学習に充てる。 なお、各館の施設見学科金は無料の予定。 また、学芸員希望者にはその後の館外実習の準備にもなるので、受講を推奨する。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
							本授業は金沢市との連携科目である。定員20名以外に社会人5名が受講できる。5名をオーバーした場合は抽選し、受講の可否を事前に連絡する。(社会人は無料。)	
授業日程・スケジュール	日程は、8月にチラシ及び大学コンソーシアム石川HPで案内する。							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			atsusim@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	文明起源の考古学			授業形態	開講期間	11月30日～2月8日			
	英文科目名	The Origins of Ancient Civilizations		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第3講時 15:20～16:50			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	小高 敬寛・市川 彰・河合 望		単位数	1単位		成績評価 方法・割合		
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 10名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 20名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	5,000円
科目の内容	金沢大学は世界各地で古代文明の研究を展開しており、遺跡の発掘調査や保存・修復を進めています。 こうした活動は、人類の歴史をグローバルかつ長期的視点からとどり、現代世界の成り立ちと私たち自身の立ち位置の理解を深めるうえで欠かせません。 今回はメソポタミア、メソアメリカ、エジプトにおける古代文明の起源について、それぞれ現地で調査研究活動を実施している講師3名が解説します。 講師自身による調査研究成果や体験談、現時点での最先端の学説を交えながら、時間・空間の異なる三つの文明の形成過程を学び、それらの遺産が現代の私たちに与えた影響について考えます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
授業日程・スケジュール	第1～3回 「メソポタミア文明の起源」 小高 敬寛 第4～6回 「メソアメリカ文明の起源」 市川 彰 第7～8回 「エジプト文明の起源」 河合 望								
授業担当教員紹介	URL			https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=4864					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	大学・企業での知的財産（著作権編）			授業形態		開講期間	9月28日～2月8日		
	英文科目名	Intellectual Property in Universities and Companies (Copyright)		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	土曜日 第3講時 15:20～16:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	木藤 聡一		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	毎回の小レポート	
	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>日本は2000年代に入ってから、「知的財産立国」と銘打って、「知的財産」に関わる産業に力を入れています。技術的なアイデアである「発明」、車のデザインなどの「意匠」、著名なブランドなどの「商標」、本やゲームソフトなどの「著作物」は、全て知的財産です。これらの知的財産を保護する法律として、それぞれ「特許法」「意匠法」「商標法」「著作権法」などがあり、それらを総称したのが「知的財産法」です。</p> <p>本講座では、これらのうち「著作権法」を扱います。著作権を数多く扱う現場である大学や企業で、著作権に正しく配慮できるようになるために、著作権に関する基礎知識を身につけることを目指します。それに加えて、具体的な場面において著作権に関する問題点を発見する能力や、その問題点を解決する能力を養うことを目指します。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>	
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	石川未来プロジェクトII			授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載	
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa II		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	チーム内での円滑なコミュニケーション能力を必要とする				開講場所	後日、指示する	
受講定員等	担当教員	篠田 隆行		単位数	1単位		
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生等定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名					成績評価方法・割合 ①チーム活動の取組状況(出席を含む) ②成果発表(中間・最終) ③レポート・報告書(中間・最終) ④学習の取組意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:		受講料
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー(利害関係者)に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ(未来テーマ)は3年に1度変更する。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネーターを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネーターは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネーターに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 遠隔および対面による会合を行う。 遠隔の会合を行うため、各自ノートPCが必要である。
	授業日程・スケジュール	4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 10月 アイデアの具象化 2月 成果発表(コンソーシアムの活動として重要な位置づけ) なお、予定は変更されることがある。	5月 <1年生が参加する可能性あり> 7月 中間発表 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 8~9月 自主活動				
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kadai@ucon-i.jp			
その他	以下の履修条件の遵守を求める。 チームで活動する。応募は個人であっても、科目内でチームを組成する。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮する、所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成される。1年を通して活動する。4~7月、10月~2月の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができる。原則的に、活動途中の辞退はできない。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減するが、科目単位相当の活動を求める。						

科目名	石川未来プロジェクトII			授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載	
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa II		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	チーム内での円滑なコミュニケーション能力を必要とする				開講場所	後日、指示する	
受講定員等	担当教員	山岸 邦彰		単位数	1単位		
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生等定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名					成績評価方法・割合 ①チーム活動の取組状況(出席を含む) ②成果発表(中間・最終) ③レポート・報告書(中間・最終) ④学習の取組意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:		受講料
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー(利害関係者)に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ(未来テーマ)は3年に1度変更する。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネーターを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネーターは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネーターに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 遠隔および対面による会合を行う。 遠隔の会合を行うため、各自ノートPCが必要である。
	授業日程・スケジュール	4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 10月 アイデアの具象化 2月 成果発表(コンソーシアムの活動として重要な位置づけ) なお、予定は変更されることがある。	5月 <1年生が参加する可能性あり> 7月 中間発表 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 8~9月 自主活動				
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kadai@ucon-i.jp			
その他	以下の履修条件の遵守を求める。 チームで活動する。応募は個人であっても、科目内でチームを組成する。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮する、所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成される。1年を通して活動する。4~7月、10月~2月の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができる。原則的に、活動途中の辞退はできない。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減するが、科目単位相当の活動を求める。						

後期

集中講義

科目名	ゼミ／角間の里山づくり 秋編			授業形態	開講期間	10月2日～11月27日	
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Autumn		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」	
受講定員等	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位		
	定員数	15名		定員超過時の選考方法等	受付順		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
科目の内容				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。毎回の授業終了後には、授業記録を作成、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。秋期の活動内容は次の活動を含む。里山歩き、植物観察、ドングリ拾い、野鳥観察、竹の伐採、果樹の剪定、実生盆栽づくり、干し柿づくりなど。また、次の内容について講義する。「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
授業日程・スケジュール	授業日程案 (天候等により変更する可能性があります)						
	10/2	ガイダンス・里山ビンゴ	10/9	講義「里山とは」	10/16	竹の伐採	
	10/23	雑木の伐採	10/30	ササ狩り	11/13	干し柿づくり	
	11/20	実生盆栽づくり	11/27	焼き芋			
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	コーヒーと社会2			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日	
	英文科目名	Coffee and Society2		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学	
受講定員等	担当教員	中村 裕之		単位数	1単位		
	定員数	100名		定員超過時の選考方法等	受付順		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
科目の内容				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
	コーヒーに関連する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいた授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ること、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと社会1」をさらに進化させた内容となっている。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
授業日程・スケジュール	全8回						
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			hnakamu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	コーヒーと科学2			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日			
	英文科目名	Coffee and Science2				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学		
受講定員等	担当教員	中村 裕之	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シテカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいた授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関連する健康産業の現状を知ることでキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと科学1」をさらに進化させた内容となっている。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会)</p> <p>コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾 修三, 広瀬 幸雄)</p> <p>コーヒー学入門 (広瀬 幸雄, 圓尾 修三, 星田 宏司)</p>	
	授業日程・スケジュール	全8回							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail hnakamu@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の政治経済学			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日			
	英文科目名	Political Economy in the Global Era				開講時間	火曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	佐々木 葉月	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	授業課題の提出及び期末試験。 詳細は初回の授業で説明する。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シテカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>冷戦後、インターネットなどの情報通信技術や交通手段が発達し、地球規模でヒトやモノ、カネ、情報の流れが生み出されたことで、「グローバル時代」とも呼べる世界大の相互依存関係が成立しつつある。グローバル化は自由な経済活動による社会の繁栄と、個人の機会の増大や異文化間の相互理解を促した一方で、経済的格差やナショナリズムの高まりという反作用も生み出している。</p> <p>本講義は、現在の国際システムで進む、政治・経済分野のグローバル化現象とそのインパクトを理解する。また、格差の拡大や感染症のような脅威の拡散など、グローバル化がもたらす負の側面についても学ぶ。最後に、グローバル化の負の影響を減らし、公平・公正な社会を実現しようとする国際機関やNGO、企業などによるグローバルなルールや規範形成の試みについて学習する。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>授業で使用するスライドは、事前にMoodleにアップロード*されるので、各自でダウンロード、または印刷して必ず授業時に持参すること。閲覧・書き込みのためのノートPCやタブレットの持ち込み可 (スマートフォンでの閲覧は不可)。詳細は初回の授業で説明する。 *アップロード先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。</p>	
	授業日程・スケジュール	<p>金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生生活動>Webシラバス (授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	グローバル時代の政治経済学			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日			
	英文科目名	Political Economy in the Global Era				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第4講時 14:45～16:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	金沢大学で確認				
受講定員等	担当教員	佐々木 葉月			単位数	1単位		成績評価 方法・割合	授業課題の提出及び期末試験。 詳細は初回の授業で説明する。
	定員数	86名		定員超過時の選考方法等	受付順				
	特別聴講学生等定員	3名		科目等履修生定員	若干名				
	シティカレッジ聴講生定員	0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
					9,800円	28,200円	14,800円		
科目の内容	冷戦後、インターネットなどの情報通信技術や交通手段が発達し、地球規模でヒトやモノ、カネ、情報の流れが生み出されたことで、「グローバル時代」とも呼べる世界大の相互依存関係が成立しつつある。グローバル化は自由な経済活動による社会の繁栄と、個人の機会の増大や異文化間の相互理解を促した一方で、経済的格差やナショナリズムの高まりという反作用も生み出している。								
	本講義は、現在の国際システムで進む、政治・経済分野のグローバル化現象とそのインパクトを理解する。また、格差の拡大や感染症のような脅威の拡散など、グローバル化がもたらす負の側面についても学ぶ。最後に、グローバル化の負の影響を減らし、公平・公正な社会を実現しようとする国際機関やNGO、企業などによるグローバルなルールや規範形成の試みについて学習する。								
授業日程・スケジュール	金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生活動>Webシラバス (授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	10月4日～11月22日			
	英文科目名	Literature in Globalization				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金曜日 第4講時 14:45～16:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	金沢大学で確認				
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦			単位数	1単位		成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S (達成度90%～100%)、A (同80%～90%未満)、 B (同70%～80%未満)、C (同60%～70%未満) を合格とし、以下を不合格とする。 不可 (達成度60%未満)。 具体的な評価の方法 (試験の形式など) は第1回 の講義時に指示をする。
	定員数	50名		定員超過時の選考方法等	受付順				
	特別聴講学生等定員	5名		科目等履修生定員	若干名				
	シティカレッジ聴講生定員	0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
					9,800円	28,200円	14,800円		
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。								
	予習では、世界各地域の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編 (翻訳) を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください (授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。 授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。								
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第2回 中国語文学 第3回 ドイツ語文学 第4回 フランス語文学 第5回 英語文学 (イギリス) 第6回 英語文学 (アメリカ) 第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail				satof@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学		授業形態		開講期間	12月6日～2月7日					
	英文科目名	Literature in Globalization	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	金曜日 第4講時 14:45～16:15					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、 B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満) を合格とし、以下を不合格とする。 不可(達成度60%未満)。 具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回 の講義時に指示をする。					
	定員数	50名	定員超過時の選考方法等	受付順			特別聴講学生等定員	5名	科目等履修生定員	若干名	シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。 予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。 授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
							オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。				
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説	第2回 中国語文学	第3回 ドイツ語文学	第4回 フランス語文学	第5回 英語文学(イギリス)	第6回 英語文学(アメリカ)	第7回 日本語文学	第8回 総論・全体ディスカッション	(なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)		
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		satof@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	グローバル時代の社会学		授業形態		開講期間	10月2日～11月27日					
	英文科目名	Sociology in a Global World	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	眞住 優助	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況(コメントペーパー等の提出を含む)30%					
	定員数	52名	定員超過時の選考方法等	受付順			特別聴講学生等定員	3名	科目等履修生定員	若干名	シティカレッジ聴講生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生生活活動>Webシラバス(授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx ※授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
							《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可)。 http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。				
授業日程・スケジュール	【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会	【第2週】社会的相互行為と日常生活	【第3週】ライフコースと家族	【第4週】健康・病気・障がい	【第5週】格差・不平等と貧困	【第6週】メディアとコミュニケーション	【第7週】都市と都市生活	【第8週】社会学の理論と方法、最終試験			
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態		開講期間	12月11日～2月5日		
	英文科目名	Sociology in a Global World		①対面授業	②オンライン授業	開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用	○	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員 眞住 優助		単位数	1単位		成績評価方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。学期末試験70%、出席状況(コメントペーパー等の提出を含む)30%		
定員数 52名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 3名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問的世界に触れる。 金沢大学Webシラバスで確認してください。 金沢大学トップ>教育・学生支援・学生活動>Webシラバス(授業案内) https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx ※授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験							《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。	
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態		開講期間	10月2日～11月27日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業	○	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用	○	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員 渡辺 敦子		単位数	1単位		成績評価方法・割合	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート(1,200-1,800字)：40%		
定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール							小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する	
授業担当教員紹介			URL		https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		atsukowtnb@gmail.com				

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
科目の内容				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
授業日程・スケジュール	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する
授業担当教員紹介	URL			https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			atsukowtnb@gmail.com				

科目名	インバウンド学～稼ぐ！観光実践			授業形態	開講期間	11月23日(土)～11月24日(日)予定 ※変更の可能性あり 前後にガイダンス・報告会を実施		
	英文科目名	Inbound Tourism for Business Practices		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	英語のスキルがあることが望ましい(ただし資格等は不要)。留学生も歓迎。				開講場所	金沢大学及び七尾市		
受講定員等	担当教員	松島 大輔		単位数	2単位			
	定員数	25名		定員超過時の選考方法等	面接により選考			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
科目の内容				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う
授業日程・スケジュール	Q3に演習、事前にガイダンスを予定。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 松島大輔(2019)『新アジアビジネス』日経BP
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			matsushimad@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ナノバイオテクノロジー論 (実習付)			授業形態		開講期間	10月15日～11月26日		
	英文科目名	Study on Nanobiotechnology with Training Course		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第4～5講時 15:20～18:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	大学院科目のため、特別聴講学生は大学院生のみとし、科目等履修生は大学学部を卒業した者とする。					開講場所	北陸先端科学技術大学院大学		
受講定員等	担当教員	芳坂 貴弘・高村 禪・廣瀬 大亮		単位数	2単位		成績評価方法・割合	レポート (90%) および授業への貢献度 (10%)	
	定員数	5名 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>目的：遺伝子の解析と発現、ナノバイオデバイスに関する基礎的な知識と技術を修得する。学修によって、分子生物学分野の基礎的な技術が修得できる。</p> <p>内容：遺伝子を解析する方法について、遺伝子増幅、タンパク質発現、バイオ流体チップデバイスの作成などの実習を通して学修する。</p> <p>1 遺伝子とタンパク質発現 (講義) 遺伝子の機能について、タンパク質発現との関連性の観点から概説する。</p> <p>2 ナノバイオデバイス (講義) ナノバイオチップと医療の関わりについて展望し、またチップの作成技術を学ぶ。</p> <p>3-4 遺伝子増幅と解析 (実習) DNA断片を増幅し、電気泳動により解析する。</p> <p>5-6 遺伝子の発現 (実習) 増幅したDNAからタンパク質を発現させる。</p> <p>7-8 タンパク質解析 (実習) 発現させたタンパク質を解析する。</p> <p>9-10 光リソグラフィー (実習) DNAトラップ抽出チップをクリーンルーム内で実際に作成する。</p> <p>11-12 PDMSデバイス (実習) 前回は引き続き作成作業を行う。</p> <p>13-14 DNAトラップ (実習) 作成したナノバイオチップを用いて、DNAのトラップ実験を行う。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・スケジュール	1-2 遺伝子とタンパク質発現 (講義)		ナノバイオデバイス (講義)		3-4 遺伝子増幅と解析 (実習)		5-6 遺伝子の発現 (実習)		
授業担当教員紹介	URL		https://www.jaist.ac.jp/areas/materials-science.html						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		kyoumu@ml.jaist.ac.jp						

科目名	人間と文化			授業形態		開講期間	金沢美術工芸大学で確認		
	英文科目名	Human and Culture		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 9～10限 16:00～17:25 (予定)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢美術工芸大学 301講義室 (予定)		
受講定員等	担当教員	高橋 明彦		単位数	2単位		成績評価方法・割合	・筆記試験1回 (学期末) ・授業時間内での感想文の提出 (毎回)	
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢美術工芸大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>(テーマ) 印刷と出版、あるいは言語メディアと表現の自由 ― 可聴・可視化する言語メディア</p> <p>言語的な伝達媒体 (具体的には書籍) をめぐる文化史を講じます。</p> <p>題材は以下の週割りの通りで、言語 (文字) の働きに関する本質論から初め、印刷・出版の歴史や意義、日本近世 (初期近代) の出版機構や諸現象、近現代の諸問題を扱います。</p> <p>毎回、題材に関連する歌謡曲やポップミュージックも紹介しますが、これもテクノロジーの進化が人間の文化に及ぼす影響を及ぼしたかを考えるための題材ですので、十分に鑑賞・理解して下さい。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・スケジュール	<p>第01回 言葉と文字、印刷と出版、第02回 印刷の諸相 ― 紙への印刷、第03回 近世初期の印刷技術と印刷物、第04回 仮名草子の出版 ― 京都町版の萌芽、第05回 浮世草子の出版 ― 井原西鶴と大坂の出版、第06回 享保七年の出版条例 ― 本屋仲間の成立 *割印帳、第07回 寛延三年の出版抗争と須原屋グループ *新しい学問と出版、第08回 江戸のサブカルチャー ― 地本問屋について、第09回 三都の本屋仲間の連携 ― 近藤淳二植字板一件、第10回 藩版の多様性/流通概念について ― 読書・学習の意義、第11回 春本 ― 性と出版、猥褻問題、第12回 検索 ― 本に埋もれて眠りたい、第13回 筆禍、禁書、検閲 ― 言論の弾圧と自由、第14回 近代の検閲 ― 日本国憲法第21条まで、第15回 現在の表現の自由と権力</p>								
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/825/						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	学習・言語心理学			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Psychology of Learning and Language		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	中崎 崇志		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	定期試験、中間テスト、毎回の課題(振り 返り等)の内容による総合評価。 評価の割合は、 定期試験(筆記) および中間テスト(オンライン)80%、 毎回の課題20%とする。	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	心理学では、学習を「訓練や経験によって生じる比較的永続的な行動の変容」と定義する。 これは「学校での勉強」だけではなく、運動技能の習得、日常の経験からさまざまなことを感じとり、それに対処することなども含む。つまり、自分が置かれた環境や社会に適応し、行動を変化させていく過程が学習であると言える。 この講義では、学習の基本的な仕組みについて理解し、学習を説明する諸理論について知見を深める。また、学習行動の一環として、言語の習得過程や言語運用能力について知見を深める。 本科目では、以下の内容を到達目標とする。 ①学習の諸現象について理解し、人の行動が変化する過程について説明することができる。 ②言語の習得における機序について、仮説を踏まえて説明することができる ③学習心理学における「学習が生じる根本的な考え方」について、その意義を理解し、説明することができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 楠見孝(編) 2019 『学習・言語心理学(公認心理師の基礎と実践8)』 遠見書房 そのほか、レジュメや配 付資料を使用する。	
授業日程・ スケジュール	第01回(9/13) 学習と行動 第03回(9/27) 種々の学習理論2 洞察学習 第05回(10/11) 技能学習と技能の熟達 第07回(11/1) 古典的条件づけ2 味覚嫌悪学習 第09回(11/15) 道具的条件づけ2 行動分析 第11回(11/29) 学習と動機づけ1 動機づけと原因帰属 第13回(12/13) 言葉と文法の獲得	第02回(9/20) 種々の学習理論1 試行錯誤学習 第04回(10/4) 種々の学習理論3 社会的学習 第06回(10/25) 古典的条件づけ1 嫌悪条件づけと回避学習 第08回(11/8) 道具的条件づけ1 強化・弱体化と行動変容 第10回(11/22) 学習と動機づけ1 内発的動機づけ 第12回(12/6) 言語心理学の基礎 第14回(12/20) 言語と知識	第15回(1/10) 思考・推論と言語						
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	発達心理学			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Developmental Psychology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	前川 浩子		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	毎回のリアクションコメント および期末試験	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	発達心理学とは、時間の経過に従って生じる人間の行動の変化や、その変化の基礎にある法則を記述し、このような変化をもたらす要因を明らかにすることを目的とする学問領域である。 この授業では、発達心理学の基礎的な知見や理論を学び、発達心理学の研究法を身につけるとともに、人間の健やかな発達には何が重要なのかという問いについて考えることを目的とする。 授業は、スライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は次の通りである。 ・生涯における心身の発達と各発達段階の特徴について理解すること ・認知機能および感情・社会性の発達について理解すること ・自己と他者の関係のあり方と心理的発達について理解すること ・発達障害などの非定型発達(非典型発達)に関する基礎と考え方について理解すること ・高齢者の心理社会的な課題と必要な支援について理解すること							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) テキスト：林創「編」 『発達心理学』 (公認心理師スタンダードテキストシリーズ 第12巻) ミネルヴァ書房	
授業日程・ スケジュール									
授業担当教員紹介	URL			https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			maekawa@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	地域芸術			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認			
	英文科目名	Regional Art		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認			
受講定員等	担当教員		飯田 栄治・市島 桜魚		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	レポート課題にて評価を行う。 全授業回数の2/3以上出席をすること。	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 2名 シティカレッジ聴講生定員 0名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料	
				10,000円	35,000円	32,000円				
科目の内容	【授業概要】 地域の伝統工芸、伝統芸能について理解を深める。 特に、陶芸・漆芸などの伝統工芸、そして、加賀宝生・小松子供歌舞伎などの地域の伝統芸能にスポットを当て、 映像や体験も交え多角的に学習する。 【授業内容】 1.工芸の世界～石川と金沢～ ・「わざと美」について知る ・「伝統と革新」について知る ・「地域から世界へ」～工芸とKÖGEI～ 2.伝統芸能の世界 ・加賀宝生（能楽・能面）を知る ・小松子供歌舞伎の歴史と現在の状況を知る ・伝承に向けての取組								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	本授業では、講義に加え、文化施設や制作の現場、 伝承の現場の見学をとおして、各分野が抱える問題も含めて理解を深める。 資料は電子データ等で配布。									
授業日程・ スケジュール	12月 地域の伝統工芸について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。 1月 地域の伝統芸能について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。									
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-iida/ https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-ichishima/							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		e-iida@kanazawa-gu.ac.jp ougyo@kanazawa-gu.ac.jp							

科目名	観光概論			授業形態		開講期間	金沢学院短期大学で確認			
	英文科目名	Introduction to Tourism		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院短期大学で確認			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院短期大学で確認			
受講定員等	担当教員		村上 智		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業の取り組み態度 (20%)、 課題・小テスト (30%)、 定期試験 (50%) で評価	
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 申込先着順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 0名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院短期大学で確認				受講料	
				10,000円	35,000円	32,000円				
科目の内容	観光は、人類のごく自然の欲求から始まり、いかなる環境下でも発生する現象である。 近年は、全世界共通して巨大成長分野であり、注目を集め研究されてきている。また、移動と交流が原則 として必要な観光は、平和実現と国際理解、幸福追求の重要な要素となっている。 それらを踏まえ、観光の意味と必要性、必然性について講義する。さらに、観光学習は実学的な要素を多 く持ち、社会人・企業人として必須の、ホスピタリティを学ぶ場でもある。 そこで、就業や職業意識が醸成されるように、工夫して講義を行う。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	講義スタイルの授業である。 授業を進めるに当たっては、適宜パワーポイントを使用する。 受講者は、必要箇所のみノートする事 (全てノートするという受講態度は非現実的である)。 使用教科書：「観光学基礎」(JTB総合研究所) (予定)									
授業日程・ スケジュール	01.オリエンテーション～観光を学ぶ意義と観光の様々な効果～、02.観光に関する言葉、03.観光のしくみ、04.観光資源と観光対象、05.観光産業の構成と特徴、06.旅行業の概要と特徴、07.宿泊産業の概要と特徴、08.交通運輸業の概要と特徴、09.その他観光産業の概要と特徴、10.観光と情報、11.観光政策と観光行政、12.観光のマーケティング、13.旅の歴史とこれからの旅行、14.観光と国際経済・社会・文化～インバウンドと異文化理解～、15.授業のまとめ 本科目の学習成果：総合力養成、専門知識習得									
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/college/aboutus/teacher/culture-murakami/							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		s-murakami@kanazawa-gu.ac.jp							

科目名	地域文化			授業形態	開講期間	9月26日～1月29日			
	英文科目名	REGIONAL CULTURE		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金城大学短期大学部で確認			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金城大学短期大学部で確認			
受講定員等	担当教員	竹村 裕樹		単位数	1単位				
	定員数	40名	定員超過時の選考方法等	受付順	成績評価方法・割合				
	特別聴講学生等定員	若干名	科目等履修生定員	若干名	授業の受講姿勢 (30%) フィールドワーク・ グループワーク協働レポート (40%) 期末レポート (30%)				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金城大学短期大学部で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					10,000円		20,000円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本講座では、豊かな自然と歴史文化を有する金沢市と白山市を取り上げて、過去から現代に至るまちづくりの歴史の変遷をふまえながら、そこで育まれた多様な伝統文化や地場産業等について理解を深めます。県都金沢は、加賀百万石の歴史伝統文化を有するだけでなく、新しい創造的拠点を併せ持つ魅力的な都市であり、近年の都心軸構想の実現により歴史と現代の共存を図っています。</p> <p>また、白山市は2005年に8市町村が合併した県内最大面積の都市で、約11万人の人口を有します。霊峰白山や手取川全域を含む一帯は白山手取川ジオパークとして認定され、美川、松任、鶴来、白山麓の各地域では海山それぞれの独自の文化が継承されています。</p> <p>両市とも全国トップクラスの住み良い都市であり、今年3月の北陸新幹線敦賀延伸により、国内外からの来街者の増加が見込まれる為、都市の一層の魅力アップが肝要となっています。</p> <p>特に、今回は、文化施設が集積する兼六園周辺文化の森などの街歩きを実施し、これらの現状と課題を体験するとともに、グループワークにより、課題を改善するための解決策を提案します。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	<p>授業日程 (15回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢のまちづくりの歴史の変遷、現代の都市政策、歴史的町並み保全 ・街歩き；金沢市内の現地調査 (土日、兼六園周辺文化の森などの文化施設) ・白山のまちづくりの歴史の変遷、現代の都市政策 <ul style="list-style-type: none"> ・金沢の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動 ・街歩きを踏まえたグループワーク (討議、提案発表) ・白山の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動 							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					



©石川新聞写真部

大学コンソーシアム石川でお取り寄せ
「いしかわの授業」
 石川の学びをオンラインで全国に

科目等履修生になれば単位取得も可能！

令和6年度全国公開授業科目【前期】10科目【後期】12科目が対象です。

詳しくは裏面の科目一覧を参照ください。

お申し込みは下記URLから

<https://ucon-i.jp>



★前期申込み★令和6年3月18日（月）～4月15日（月）



科目提供している大学はこんな特色を持っています！

KANAZAWA UNIVERSITY
 金沢大学
 未来知により社会に貢献

HOKURIKU UNIVERSITY
 北陸大学
 2024年4月、「経済学科」開設。学生の成長力No.1の教育へ

ISHIKAWA PREFECTURAL NURSING UNIVERSITY
 石川県立看護大学
 2023年10月 臨地実習支援システムを導入

KANAZAWA GAKUIN UNIVERSITY
 金沢学院大学
 情報工学部 情報工学科 今春、開設

ISHIKAWA PREFECTURAL UNIVERSITY
 石川県立大学
 フィールド調査・実習を重視した学びとアットホームな学習環境

KINJO UNIVERSITY
 金城大学
 2024年4月開設、総合経済学部 統合経済学科
 新校舎バーチャルキャンパスツアーができます。

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY
 金沢星稷大学
 2025年4月、人文学部 国際英語学科 開設予定！

HOKURIKU GAKUIN UNIVERSITY
 北陸学院大学
 健康科学部を新たに設置！

【お問い合わせ】 公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号 石川県政記念しいのき迎賓館3階
 TEL: 076-223-1633 FAX: 076-223-1644 E-mail: city@ucon-i.jp

全国展開

令和6年度 大学コンソーシアム石川シティカレッジ 全国展開科目一覧

期	提供機関	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	社会人受講料 無料
前期	北陸大学	健康・福祉	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における最先端	不確実な未来に対する防衛学－オンライン－	2	佐藤 安訓	月曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス	2	池田 啓一	月曜日・第4講時	
	金沢大学	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之・松浦 智之 森 祥寛	水曜日・第3講時	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之・松浦 智之 森 祥寛	水曜日・第4講時	
	金城大学	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時	
	金沢学院大学	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気湧刺」	2	宇佐見 則行	金曜日・第4講時	
	北陸大学	総合・学際	大学・企業での知的財産（産業財産権編）	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	
	金沢星稜大学	総合・学際 地域学いしかわ 石川における最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成	集中講義 オンデマンド講義、曜日時間を指定せずランダムに視聴可	
後期	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉	食卓から守る家族の健康	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時	
	金城大学	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時	
	石川県立看護大学	健康・福祉	レジリエンス・ワークショップ ～人生を変えるあたりまえの魔法～	1	戸部 浩美・千原 裕香 後藤 亜希・西 真理子	水曜日・第4講時	
	金沢大学	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之・松浦 智之 森 祥寛	木曜日・第3講時	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之・松浦 智之 森 祥寛	木曜日・第4講時	
	北陸学院大学	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵・外8名	金曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康	2	宇佐見 則行	金曜日・第4講時	
	金沢大学	地域学 いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦・古畑 徹	土曜日・第1講時	○
	石川県立大学	科学の世界	食の科学	2	松本 健司・外14名	土曜日・第1講時	
	金沢大学	地域学 いしかわ	石川県の行政 －いしかわの行政が目指すもの－	2	河合 晃一	土曜日・第2講時	○
	北陸大学	総合・学際	大学・企業での知的財産（著作権編）	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	

大学コンソーシアム石川って

大学コンソーシアム石川は、石川県内全ての高等教育機関が連携して、教育交流・情報発信・地域連携を行い高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として活動しています。

「いしかわシティカレッジ」では、学生は単位互換制度で学修の幅を広げ、社会人の方には生涯学習の機会を提供しています。

科目の詳しい内容については大学コンソーシアム石川のHPで確認ください。

※2024/3 現在の科目一覧です。

令和6年度

大学コンソーシアム石川 石川未来プロジェクト事業

未来のためのプロジェクト！メンバー募集

今年度の「未来テーゼ」は.....

テーゼ：(独; These) 定立、命題

「石川でよかった！-幸せの街、石川-」

今、石川が抱えている課題は何でしょうか？課題解決の先の未来 **-幸せの街、石川-** があります。

皆さんの考えをもとに仲間と**石川の未来を創造**しませんか？

石川の課題を解決するために、実現できる具体的な方策を考えましょう。

活動概要

大学コンソーシアム石川が提示した、将来を見据えた大きな課題である「未来テーゼ」に基づき、その目的を達成すべき手段となる具体課題を募集します。(キーワード：能登復興、学都石川、文化継承、祭り、交通、食、ICT、DX、・・・等)

大学・学年・分野を超えて活動チームを結成、コーディネーター(大学等教員)がチーム活動をサポートします。

1～2週間に1度程度のミーティングや実践活動を行い、7月に中間報告、1月に成果報告、2月に石川未来会議を行います。

良い報告は表彰します。ぜひ、課題解決を目指して頑張りましょう。

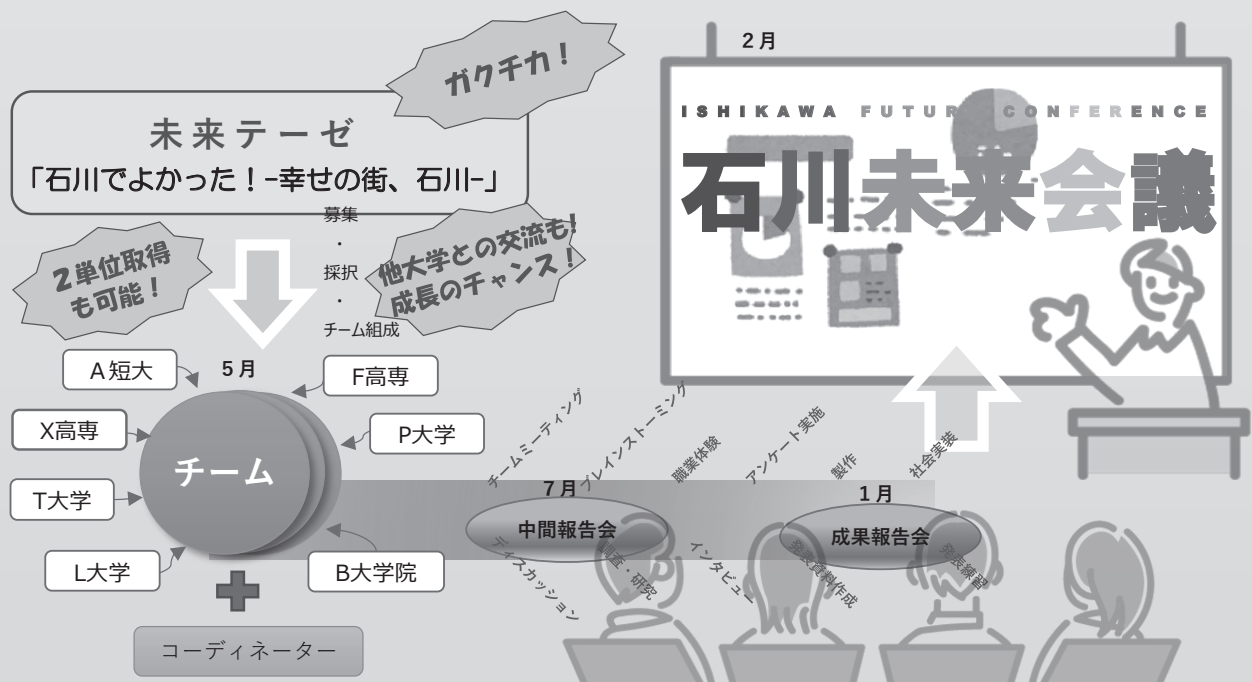
こんなにあるぞ、この活動のメリット。

プロジェクトを完遂すれば履修単位をゲット！

大学・学年・分野の枠を超えて自由に議論！

オーソリティがあなたの意見を待っている！

プレゼン能力、社会人基礎力が備わり就活に有利



いまこそ
未来について考える

石川未来プロジェクト事業とは？

将来、あなたが暮らす社会がどのようなになっているかを考える時、少しネガティブな印象がありませんか？社会は、その時の経済、環境、文化等にただ流されるものではなく、私達が作り上げていくものです。今こそ、あなたが活躍する次世代と、あなたの子供が活躍する次々世代のあるべき姿を作る種をまきましよう！それを各界のオーソリティに問うてみましょう！SDGsにのっとり、学校、学年、分野を超えて、肩ひじ張らずにLet's try!!

U^oi 公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 金沢市広坂二丁目一番一号

TEL: (076) 223-1633 URL: <https://www.ucon-i.jp>

ご質問は下記アドレス、もしくはお電話にてお願いいたします。

✉ kadai@ucon-i.jp



詳しくはHPをチェック！

募集要項

『石川県の学生』であればどなたでも応募できます。

応募資格

大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関

*1(大学院・大学・短期大学・高等専門学校)の学生であればどなたでも応募できます。

事前説明



本プロジェクトの説明を大学コンソーシアム石川のHP

(<https://www.ucon-i.jp/>)に公開します。

〈質問〉 質問は kadai@ucon-i.jp へ下記必要事項を記載して受付します。

〈件名〉 石川未来プロジェクトについて (事前説明)

〈必要事項〉 氏名・所属 (大学名、学年、学部学科)・連絡先 (電話番号)

応募方法

以下のURLにある申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。

令和6年3月18日(月)～5月10日(金)

<https://ws.formzu.net/dist/S74665730/>

〈必要事項〉

氏名、所属、学年、性別、連絡先 (電話番号、e-mail)

単位取得希望の有無

具体課題

具体課題が必要な理由 (300文字以内)

本課題に取り組む意気込み (抱負)



選考方法

応募者が多数の場合、大学コンソーシアム石川において、次の観点を踏まえ、公正に選考します。

(1) 未来テーマとの関連性

(2) 課題の必然性、SDGsに合致しているか

(3) 抱負から読み取れる熱意

活動支援金

助成金の使途等についてはコーディネーターと相談して決めてください。

助成金は1チーム当たり最大10万円です。

スケジュール

2024年3月中 募集開始

2024年3月中～本プロジェクトの説明 (HP公開、QAは適時掲載)

2024年5月10日 参加募集締切

2024年5月上 具体課題の選考 (大学コンソーシアム石川)

// 選考結果の通知とチーム組成

// チーム承認、活動に関するオリエンテーション

// コーディネーターのアテンド

2024年5月中 活動開始

// キックオフ講座参加

2024年5月～7月 1～2週間に1度程度のミーティングと、課題実践

2024年7月下 中間報告

2024年8月～9月 チーム活動 (適宜)

2024年10月～ 1～2週間に1度程度のミーティングと、課題実践

2025年1月中 最終報告 (成果報告会)

2025年2月中 石川未来会議への参加

活動の条件

[1] キックオフ講座の参加

開催日時: 令和6年5月中旬に予定

場所: Zoom 会議 (ミーティング) ※対象者にURLをe-mailで送付します。

テーマ: 「プロジェクトのマネジメント (基礎)」 (仮称)

概要: 基本的な知識、リーダーシップ、プロジェクト活動のマネジメントについて

講師: 未定

[2] シティカレッジ授業への参加

「石川県の市町」「石川県の行政」を受講し市町の取組み、行政の施策を学び、意見交換をしていただきます。(可能な範囲での参加)

[3] 保険の加入

学研災および学研賠等の課外活動にかかる保険への加入が必要です。所属機関担当部署に加入の有無を確認してください。

[4] 活動報告書の提出について

活動終了後、1年間の活動報告書を提出していただきます。

(様式は指定)

[5] 石川未来会議への参加

翌年2月に石川未来会議を実施します。会議には石川県のオーソリティが出席します。石川未来会議に参加していただき、プレゼンテーションと意見交換を行っていただきます。

！重要！単位を取得するためには

本プロジェクトの完遂により、大学コンソーシアム石川のいしかわシティカレッジ*2の科目として2単位を付与することができます。したがって、本プロジェクトは授業科目にもできます。この単位と大学・高専等における卒業、進級、履修等の各要件の関係については、各大学・高専等の教務課等へお尋ねください。

いしかわシティカレッジの科目登録方法も、大学・高専等により異なります。登録方法、登録期限などに関しては、各大学・高専等の教務課等へお問い合わせください。

なお、本科目の提供大学は金沢大学と金沢工業大学であり、大学コンソーシアム石川に加盟している高専・大学・短大・大学院の学生であればどなたでも応募でき、授業料は無料です。

*1 大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校、かなざわ食マネジメント専門職大学、放送大学石川学習センター、以上、20機関

*2 いしかわシティカレッジ

あなたが在籍する高等教育機関 (大学・短期大学・高等専門学校) 以外の授業科目を履修し、その取得単位が在籍している高等教育機関の単位として認められる制度です。履修できる授業科目や単位数などは、あなたが在籍する高等教育機関が認める範囲内となります。授業料は原則として無料。(授業科目によっては、実習・演習費が必要になる場合があります)

